

# 病 院 の 概 況

令 和 7 年 6 月

大 分 県 立 病 院

## 基 本 理 念

大分県立病院では、県民医療の基幹病院として、新しい時代に対応した質の高い医療を提供するため、「奉仕、信頼、進歩」の三つの基本理念を掲げ病院運営を行っています。

**「奉仕」** 医療は常に患者さんを中心とし、医療従事者は患者さんに対する絶え間ない「奉仕」を基本姿勢とします。

**「信頼」** 患者さんと医療従事者の「信頼」関係の上に、また職場間の「信頼」関係の上に理想的な真の医療を目指します。

**「進歩」** 日進月歩の医学に対しては、常に「進歩」し続けていく姿勢で臨み、質の高い医療を目指します。

## 基 本 方 針

### 1 患者さん本位の医療の提供に努めます。

- ・ 患者さんの権利を遵守します。
- ・ 患者さんに対する十分な説明と同意のもとに医療を提供します。
- ・ 患者さんの負担軽減に努めます。
- ・ 診療情報の管理を徹底するとともに、適切に開示します。

### 2 安全管理の徹底に努めます。

- ・ 施設・設備を適切に管理運用します。
- ・ 安全で安心できる科学的根拠に基づいた医療を提供します。
- ・ チーム医療を推進します。
- ・ 安全教育を強化します。

### 3 基幹病院としての使命を果たします。

- ・ 高度・専門、特殊医療に取り組むとともに、救急医療の更なる充実に努めます。
- ・ 病病・病診連携を強化します。
- ・ 基幹災害医療センターとして、災害時医療救護体制の充実に努めます。

### 4 医療の質の向上に努めます。

- ・ 臨床研修機関として優秀な人材を育成します。
- ・ 研究、研修及び教育の機会を拡充します。
- ・ 最新の医療技術の修得に努めます。

### 5 経営基盤の確立に努めます。

- ・ 安定した経営基盤を確立し、継続的な県民医療の提供に努めます。
- ・ コスト削減に努めます。

# 目 次

1	病院の沿革	1
2	病院の組織機構	3
3	診療科紹介	4
4	主な医療施設基準等	5
5	主な認定施設等	5
6	職員の状況	6
7	職員配置表	7
8	施設の概要	15
	(1) 土地、建物の内容	15
	(2) 病院平面図	18
9	主要医療機器	24
10	業務概要	27
	(1) 許可病床数	27
	(2) 病棟別病床数	27
	(3) 入院患者延数、新入院患者数、病床利用率、平均在院日数	27
	(4) 診療科別入院患者延数	28
	(5) 一般病棟の重症度、医療・看護必要度Ⅱ	28
	(6) 外来患者延数、1日平均診療人数、新規外来患者数	28
	(7) 診療科別外来患者延数	28
	(8) 地域別患者数（令和6年度）	29
	(9) 紹介率、逆紹介率	29
	(10) 診療科別救急患者延数	29
	(11) ドクターカー、カンガルー号（新生児）、患者搬送ヘリ、救急ワークステーション活動件数	29
	(12) 患者搬送ヘリ活動件数（内訳）	29
	(13) 診療科別手術件数	30
	(14) 内視鏡件数	30
	(15) 人工透析件数	30
	(16) 薬剤部業務数	30
	(17) 放射線技術部業務数	30
	(18) 臨床検査技術部業務数	31
	(19) 栄養指導件数	31
	(20) 患者給食数	31
	(21) がんセンター業務数（がん登録開始件数）	31
	(22) 総合周産期母子医療センター業務数	31
	(23) 救命救急センター業務数	32
	(24) 循環器センター業務数	32
	(25) 精神医療センター業務数	32
	(26) DPC／PDPS医療機関別係数＜機能評価係数Ⅱ＞	32
11	令和7年度予算実施計画	33
12	令和6年度決算報告	35
13	令和6年度の経営状況	37
14	病院事業会計 決算の推移	38
15	令和7年度院内定例会議	39
16	令和7年度院内各種委員会	40

# 1 病院の沿革

当院は、明治13年3月1日、大分市高砂町において鳥潟恒吉氏を初代院長兼医学校長とする「大分県病院兼医学校」として病床数30床で病院業務を開始して以来、144年の歴史を有しています。

明治22年から明治32年までは財政上の理由により閉鎖され、鳥潟恒吉氏が一般病院として経営したり、昭和20年7月17日に空襲により焼失したりするなど、幾多の変遷をたどりながら県民の強い要望のもと、診療機能の充実を図ってきました。

昭和44年には総病床数を610床に拡充し、がんセンターを併設しましたが、昭和50年代に入ると施設の老朽化、狭隘化が顕著となり、診療機能にも支障をきたすようになったことから、平成4年8月18日に大分市豊饒の地に新築移転しました。

新病院は、一般病床610床、伝染病床20床を整備し、さらに心臓血管外科、小児外科を新設するとともに、集中治療室、無菌室等の設置、新生児集中治療室の拡充を行い、県民医療の基幹病院としての役割を果たすよう高度・専門医療の充実を図りました。

平成14年1月には、二次救急を開始し、平成17年4月には、総合周産期母子医療センターの新設や、病棟の再編を行いました。

平成18年4月から、県の病院事業は、一層の経営健全化を図ることを目的に、地方公営企業法の一部適用から全部適用に移行し、「病院事業管理者」を設置する新たな経営体制となりました。

新しい体制のもと、平成18年9月には「大分県病院事業中期事業計画（平成19年度～22年度）」が策定されました。本計画では、「医療の質の向上」と「経営の健全化」が当院の柱とされ、これに基づき、平成19年度の病院機能評価の認定、地域がん診療連携拠点病院の指定、平成20年度のDPC対象病院の指定、救命救急センターの新設、平成21年度の地域医療支援病院の指定、平成22年度の地域医療部の設置、7対1看護体制の導入、病院総合情報システム（電子カルテ）の導入など、医療の質の向上及び効率化並びに地域医療連携の強化に取り組んできました。

平成22年10月に県立三重病院が公立おがた総合病院（現：豊後大野市民病院）へ統合され、当院が唯一の県立の病院となりました。こうした背景のもと、「第二期中期事業計画（平成23年度～26年度）」が策定されました。本計画に基づき、周産期医療、小児医療、がん医療などの高度・専門医療の充実、救急医療、感染医療、災害医療などの政策医療への取り組みの強化を図り、平成26年度は4月に循環器センターの新設、11月に第一種感染症指定医療機関の指定を受けました。

また、平成27年3月に「第三期中期事業計画（平成27年度～30年度）」を策定し、平成28年度には、県立精神科が当院に併設されることが決定しました。

その後、平成31年3月には、これまでの成果を踏まえつつ、継続的に良質な医療を提供するため、「挑戦と継続～県民に支持される病院を目指して～」を基本理念として「第四期中期事業計画（平成31年度～令和4年度）」を策定し、医療機能の充実、安心・安全な医療提供体制の充実、経営基盤の強化及び大規模改修への対応等の課題に取り組んできました。

令和2年9月には、平成27年度からの5年間にわたる大規模改修工事を完了し、新たな挑戦に向けた体制を整えました。

さらに、同年10月には、本県の長年の懸案であった精神医療センターを新設し、精神科救急医療という新たな役割を担うこととなりました。

また、新型コロナウイルス感染症にあっては、当院も感染症指定医療機関として、主に重症化リスクのある感染患者の入院治療に対応しています。

令和3年4月には、がんゲノム医療連携病院の指定を受け、ゲノムセンターの活動を更に進めています。

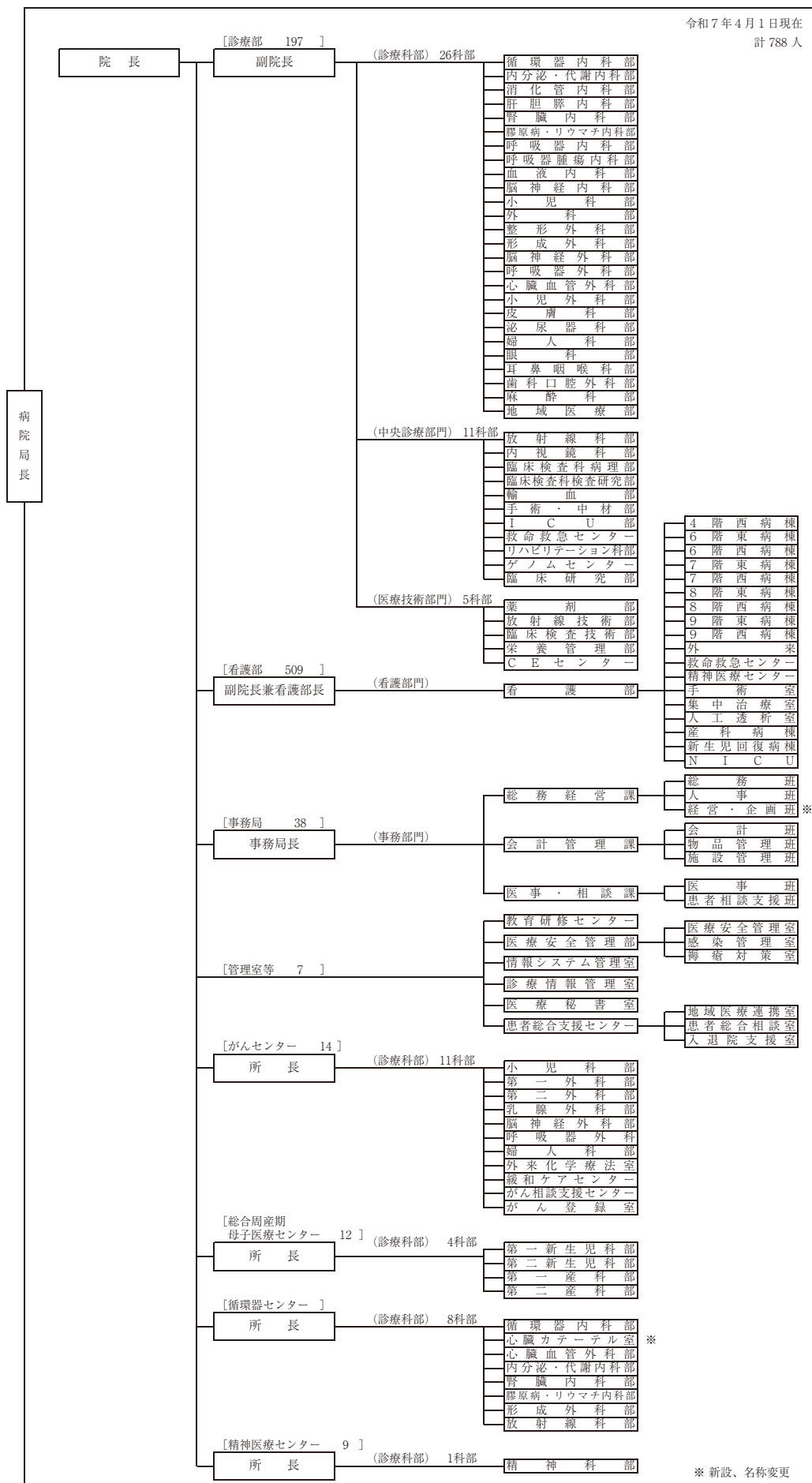
令和5年3月には、「持続可能な病院を目指して」を基本理念とする「第五期中期事業計画（令和5年度～8年度）」を策定し、「患者に寄り添った医療を提供する」「安心・安全な医療を提供する」「医療の質の向上を目指す」「地域の基幹病院としての使命を果たす」「病院事業の情報発信を進める」「県民・職員双方から支持される病院を目指す」「経営基盤の確立に努める」の7つの基本方針に基づき、高度・専門医療や医療機能の更なる充実に取り組んでいます。

今後とも、県民医療の基幹病院として、県民の安心・安全を医療面で支えるべく、なお一層努めてまいります。

明治13年	大分県病院兼医学校として発足		DMA T指定病院（2月）
同 22年	財政上の理由により閉鎖		DPC対象病院（7月）
同 32年	内科と外科で再開		救命救急センターを新設（11月/12床）
同 35年	産婦人科を新設		一般病床610床を566床へ変更（11月）
同 44年	眼科を新設	同 21年	形成外科を新設（4月）
大正 4年	耳鼻咽喉科を新設		地域医療支援病院に指定（4月）
同 13年	皮ばい科を新設	同 22年	ドクターカーを導入（3月）
同 15年	小児科を新設		精神神経科外来を再開（4月）
昭和 2年	皮ばい科を皮膚科、泌尿器科とする		地域医療部を新設（4月）
同 30年	整形外科を新設		7対1看護体制を導入（11月）
同 33年	放射線科を新設	同 23年	病院総合情報システム（第1期電子カルテ）を導入（1月）
同 34年	成人病治療センター、神経科を新設（昭和50年に精神神経科、令和2年に精神科に改称）		三養院（感染症病床）の改修（3月）
同 35年	病理検査科を新設		感染症病床16床を12床へ変更（4月）
同 39年	第二内科を新設		へき地医療拠点病院の指定（4月）
同 42年	歯科、理学診療科を新設（平成9年歯科口腔外科、リハビリテーション科に改称）	同 25年	病院機能評価Ver6.0の認定（2月）
	成人病治療センターを第三内科に改称	同 26年	循環器センターを新設（4月）
同 43年	臨床研修病院に指定（厚生省）		第一種感染症指定医療機関に指定（11月）
同 44年	がん診療部、脳神経外科、麻酔科を新設	同 28年	診療支援センターを新設（4月）
同 45年	生化学検査部を新設		腎臓・膠原病内科を腎臓内科と膠原病・リウマチ内科に再編（7月）
同 47年	がん診療部をがんセンターに改称し、部制をしく。病理、生化学を統合して中央検査部とする。健康管理部を新設	同 29年	呼吸器腫瘍内科を新設（1月）
同 51年	第四内科を新設（昭和54年神経内科に改称）		病院総合情報システム（第2期電子カルテ）を更新（1月）
同 57年	がんセンター胸部外科部を胸部・血管外科部に改称	同 30年	病院機能評価3rdG:Ver.1.1の認定（3月）
同 58年	大分医科大学関連教育病院としての学生実習開始		入退院支援センターを新設（10月）
同 59年	新生児医療室を新設	同 31年	診療支援センターと入退院支援センターを統合し、患者総合支援センターを新設（4月）
同 63年	臨床修練指定病院に指定（厚生省）		精神医療センター準備室を新設（4月）
平成元年	MRI（核磁気共鳴画像診断装置）棟を新設	令和元年	緩和ケアセンター、ゲノムセンターを新設（9月）
	新生児救急車（豊の国カンガルー号）を配備（平成7年高規格救急車に更新）	同 2年	地域がん診療連携拠点病院（高度型）に指定（4月）
同 4年	新病院完成、移転（一般病床610床、伝染病床20床）		特定行為研修指定研修機関に指定（8月）
	新生児科、心臓血管外科、小児外科を新設		精神医療センターを新設（10月/36床）
同 9年	基幹災害拠点病院（基幹災害医療センター）に指定	同 3年	九州大学病院のがんゲノム医療連携病院に指定（4月）
同 11年	伝染病床20床を感染症病床6床へ変更	同 4年	臨床研究部を新設（4月）
同 14年	地域がん診療拠点病院に指定（厚生労働省）		NIPT実施施設の認定（7月）
同 15年	SARS対策のため感染症病床6床を16床へ変更	同 5年	消化器内科を消化管内科と肝胆脾内科に再編（1月）
	オーダリングシステムを構築		神経内科を脳神経内科に改称（1月）
同 17年	総合周産期母子医療センターを新設		病院機能評価3rdG:Ver.2.0の認定（2月）
	外来化学療法室を新設（11月）		地域がん診療連携拠点病院に指定（4月）
同 18年	地方公営企業法全部適用に移行（4月）	同 6年	手術支援ロボットを導入（7月）
	ICU部、手術部を新設（12月）		新型インフルエンザ等感染症、指定感染症又は新感染症に係る第一種協定指定医療機関及び第二種協定指定医療機関に指定（5月）
平成19年	救急部を新設（5月）		
同 20年	病院機能評価Ver.5.0の認定（2月）		
	地域がん診療連携拠点病院に指定（2月）		



## 2 病院の組織機構



### 3 診療科紹介

#### (診療部門)

循環器内科部	心臓病（狭心症、心筋梗塞、不整脈、弁膜症など）、高血圧症など
内分泌・代謝内科部	糖尿病、肥満症、高脂血症、内分泌（ホルモン）疾患など
消化管内科部	胃・食道・腸の病気など
肝胆膵内科部	肝臓・胆のう・すい臓の病気など
腎臓内科部	腎臓病、人工透析など
膠原病・リウマチ内科部	膠原病（関節リウマチ、全身性エリテマトーデスなど）
呼吸器内科部	肺や気管支などの病気、アレルギー、感染症など
呼吸器腫瘍内科部	呼吸器がん（肺癌、原発不明癌など）
血液内科部	白血病、リンパ腫などの血液悪性疾患を中心に各種貧血や血小板減少症など
脳神経内科部	脳卒中、痴呆性疾患、神経・筋疾患全般（手足の麻痺、痛み、けいれん、歩行障害など）
小児科部	小児（15歳まで）の内科的な疾患
外科（消化器・乳腺）部	外科一般（消化器、乳腺など）
整形外科部	関節外科、脊椎外科、四肢外傷外科、リウマチ科など
形成外科部	体表先天異常、熱傷や瘢痕、あざや皮膚腫瘍など
脳神経外科部	脳・脊髄の腫瘍、脳卒中、脳動脈瘤、頭部外傷など
呼吸器外科部	呼吸器疾患、胸部外傷、縦隔疾患など
心臓血管外科部	後天性心疾患、先天性心疾患、大動脈疾患、末梢血管疾患など
小児外科部	小児（15歳まで）の外科的な疾患
皮膚科部	じんましん、やけど、薬疹など
泌尿器科部	腫瘍、結石、膀胱炎、排尿障害など
婦人科部	婦人性疾患、不妊症など
眼科部	結膜炎、白内障、緑内障、糖尿病網膜症、斜視・弱視など
耳鼻咽喉科部	頭頸部腫瘍、めまい、鼻アレルギー、滲出性中耳炎など
歯科口腔外科部	口腔外科の疾患、有病者の歯科治療など
麻酔科部	麻酔、救急蘇生など

#### (中央診療部門)

放射線科部	放射線治療、CT検査、MR検査、RI検査、血管造影、超音波検査など
内視鏡科部	内視鏡的診断と治療（消化管、気管支など）
臨床検査科病理部	組織・細胞の病理学的検査
臨床検査科検査研究部	血液・尿等の検体検査、微生物検査の管理
輸血部	骨髄等の移植、血液型の検査、輸血用血液の管理
手術・中材部	手術室の管理、運営
救命救急センター	来院時心肺停止患者、多発外傷、中毒、各種ショックなどの高度救急医療
リハビリテーション科部	院内全診療科に対応した理学療法
ゲノムセンター	がんゲノム医療の遺伝カウンセリング
臨床研究部	臨床研究にかかる部門との情報共有、調整などの統括

#### (がんセンター)

小児科部	小児がん
第一外科部	消化器がん（胃、大腸、肝臓、胆嚢、膵臓など）
第二外科部	
乳腺外科部	乳がん
脳神経外科部	脳及び脊髄の腫瘍
婦人科部	婦人がん、絨毛性腫瘍

#### (総合周産期母子医療センター)

第一新生児科部	出生早期の新生児の治療
第二新生児科部	発育・発達のサポート
第一産科部	出生前診断、特殊外来（出生前診断（超音波診断のみ）、助産師外来）
第二産科部	妊産婦のハイリスク管理

#### (循環器センター)

循環器内科部	心臓病（狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、弁膜症など）、高血圧症など
心臓血管外科部	心臓血管疾患に対する外科的治療、血管内治療など
内分泌・代謝内科部	糖尿病、肥満症、高脂血症、内分泌（ホルモン）疾患など
腎臓内科部	腎臓病、人工透析など
膠原病・リウマチ内科部	膠原病（関節リウマチ、全身性エリテマトーデスなど）
形成外科部	下肢閉塞性動脈硬化症・糖尿病などによる難治性潰瘍・壊疽、静脈鬱滞性潰瘍など
放射線科部	CT検査、MR検査、RI検査、血管造影など

#### (精神医療センター)

精神科部	神経症、うつ病、てんかん、統合失調症など
------	----------------------

## 4 主な医療施設基準等

名 称	指定等の年月日
保険医療機関	平成4年8月18日
国民健康保険療養取扱機関	平成4年8月18日
生活保護法指定病院	平成4年8月18日
労災保険指定医療機関	平成4年8月18日
原子爆弾被爆者一般疾病医療機関	平成4年8月18日
救急告示病院	平成4年10月17日
献腎摘出協力医療機関	平成4年11月21日
エイズ治療拠点病院	平成6年3月31日
基幹災害拠点病院（基幹災害医療センター）	平成9年3月28日
第二種感染症指定医療機関	平成11年4月1日
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第14条第1項の規定による指定届出医療機関	平成11年4月1日
二次救急指定病院	平成14年1月7日
非血縁者間骨髓採取・移植認定施設	平成14年7月3日
非血縁者間臍帯血移植病院	平成16年6月2日
小児救急医療拠点病院	平成17年4月1日
総合周産期母子医療センター	平成17年4月1日
DMA T 指定病院	平成20年2月4日
救命救急センター（三次救急指定病院）	平成20年11月1日
地域医療支援病院	平成21年4月28日
へき地医療拠点病院	平成23年4月1日
非血縁者間末梢血幹細胞採取・移植認定施設	平成23年6月2日
第一種感染症指定医療機関	平成26年11月10日
がんゲノム医療連携病院	令和3年4月1日
地域がん診療連携拠点病院	令和5年4月1日

## 5 主な認定施設等

名 称	名 称
臨床研修指定病院	日本外科学会外科専門医制度修練施設（指定施設）
大分大学医学部関連教育病院	日本眼科学会専門医制度研修施設
母体保護法指定医師研修病院	日本救急医学会認定救急科専門医指定施設
研修プログラム（内科領域）基幹施設	日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設 A
日本 I V R 学会専門医修練認定施設	日本耳鼻咽喉科頭頸部学会専門研修連携施設
日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設	日本周産期・新生児医学会専門医制度（新生児・母体・胎児）基幹施設
日本感染症学会認定研修施設	日本消化器外科学会専門医修練施設
日本肝臓学会認定施設	日本整形外科学会専門医制度研修施設
日本血液学会認定血液研修施設	日本泌尿器科学会専門医教育施設
日本呼吸器学会認定施設	日本皮膚科学会認定専門医研修施設
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	日本精神神経学会精神科専門医研修施設、 精神科専門研修プログラム連携施設
日本小児科学会専門医研修施設、基幹施設	日本輸血細胞治療学会 I & A 認証施設
日本小児科学会小児科専門医研修支援施設	非血縁者間末梢血幹細胞採取・移植認定施設
日本小児循環器学会小児循環器専門医修練施設	非血縁者間骨髓採取・移植認定施設
日本小児神経学会小児神経専門医研修認定関連施設	日本核医学会専門医教育病院
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設	日本糖尿病学会認定教育施設 I
日本消化器病学会専門医制度認定施設	日本肝胆膵外科学会認定肝胆膵外科高度技能専門医修練施設 B
日本栄養治療学会 N S T 稼働施設	日本透析医学会認定教育関連施設
日本栄養療法推進協議会 N S T 稼働施設	日本脳神経外科学会専門研修プログラム連携施設
日本脳卒中学会認定教育施設	日本腎臓学会認定教育施設
日本病理学会登録施設	浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
日本麻酔科学会認定病院	腹部大動脈瘤ステントグラフト実施施設
日本輸血細胞治療学会認定医制度指定施設	日本心血管インターベンション治療学会研修施設
日本輸血細胞治療学会認定輸血検査技師制度指定施設	日本形成外科学会専門医制度教育関連施設
日本臨床細胞学会認定施設	日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
日本臨床腫瘍学会認定研修施設（連携施設）	日本乳癌学会認定施設、 乳腺専門研修カリキュラム実施施設（連携施設）
三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設	日本輸血・細胞治療学会 学会認定・臨床輸血看護師制度研修施設
日本小児外科学会教育関連施設 A	日本認知症学会専門医教育施設
日本がん治療認定医機構認定研修施設	日本消化管学会胃腸科専門医制度指導連携施設
日本神経学会教育施設	日本放射線腫瘍学会認定施設
日本胆道学会認定指導医制度指導施設	ラジオ波焼灼術（RFA）日本乳癌学会承認施設
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度認定施設	
日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関	



## 6 職員の状況

令和7年4月1日現在

区 分			正 規 職 員	常 勤 職 員	非 常 勤 職 員	計
診 療 部 門	医 師		120	36	34	190
	歯 科 医 師					0
	診 療 科	臨 床 心 理 士	3			3
		視 能 訓 練 士		2		2
		耳 鼻 咽 喉 科 補 助			1	1
		歯 科 衛 生 士			2	2
		救 急 救 命 士			1	1
		放 射 線 科 受 付			2	2
		理 学 療 法 士	6			6
		作 業 療 法 士	2			2
		言 語 聴 覚 士	2			2
		精 神 保 健 福 祉 士	3			3
	薬 剤	薬 剤 師	23		3	26
		看 護 師		3	1	4
		受 付 ・ 補 助			6	6
	放 射 線	診 療 放 射 線 技 師	22	3	1	26
		助 手			4	4
	検 査	臨 床 検 査 技 師	29	7	9	45
		検 査 助 手			2	2
	栄 養	管 理 栄 養 士	6	1		7
		庶 務			1	1
	C E	臨 床 工 学 技 士	8	2	1	11
		業 務 補 助			1	1
	小 計			224	54	69
看 護 部 門	助 産 師		51	1	1	53
	看 護 師		467	53	33	553
	保 育 士			2	1	3
	事 務				4	4
	看 護 補 助 者				51	51
	滅 菌 管 理 業 務					0
	小 計		518	56	90	664
管 理 部 門	事 務	総 務 経 営 課	20	2	13	35
		会 計 管 理 課	8		5	13
		医 事 ・ 相 談 課	10	1	8	19
		医 療 安 全 管 理 部			3	3
		診 療 情 報 管 理 室	2	5	1	8
		が ん 登 録 室	1		1	2
		患 者 総 合 支 援 セ ン タ ー	3	1	6	10
		医 療 秘 書 室		22	19	41
		臨 床 研 究 部			2	2
	小 計		44	31	58	133
	電 気 技 師		1			1
	電 話 交 換 手				3	3
	調 理 員				1	1
	小 計		45	31	62	138
計			787	141	221	1,149

# 7 職員配置表

## (1) 医 師

令和7年4月1日

院長、副院長を含む。↓

(自)自治医大、(常嘱)常勤嘱託医、(専)専攻医、(嘱)嘱託医、その他は管理型・協力型研修医↓

診療科名	定員	(40)	(38)	(20)	(22)	(41)	(29)
		部 長	副 部 長	主 任 医 師	医 師	常 勤、非 常 勤 医 師 等	
循環器内科部	4	山本 光孝	古閑 靖章 新富 将央 古川正一郎	秋山 雄介	岸田 峻	(常嘱) 柏原宗一郎 (常嘱) 長友 隆寛 (専) 田仲 紘眸	佐藤 竣貴 山村 啓太
内分泌・代謝内科部	2	田中 克宏			野中 良平	(常嘱) 富本あけみ (常嘱) 永井悠希江 (嘱) 津田可奈子(育休) (嘱) 田原 康子 (嘱) 小川 未来	大門 泰子 佐伯 菜穂 平松 史織
消化管内科部	3	沖本 忠義	小野 英樹 兼) 庄司 寛之 兼) 高木 崇 兼) 岩津 伸一	佐藤 祐斗		(専) 古畑憲之介 (専) 河野 崇史	島島 舞 渡台 春佳 新見 悠真 (自) 田中 太基
肝胆膵内科部		兼) 沖本 忠義	庄司 寛之 岩津 伸一 兼) 小野 英樹 兼) 高木 崇	兼) 佐藤 祐斗			
腎臓内科部	1	福長 直也 兼) 柴富 和貴		毛利 裕子 田崎壽子(育休)	古寺 紀博	(嘱) 川原有希子	和田 修人 上杉 帆南 前田陽菜子
膠原病・リウマチ内科部	1	柴富 和貴		石原あやか			
呼吸器内科部	1	安東 優 兼) 森永亮太郎	菅 貴将	表 絵里香	高木龍一郎	(専) 萩原 晟彦 (専) 吉岡 尚則	六本木智史 藤田 華江 幸田 美沙
呼吸器腫瘍内科部	1	森永亮太郎		西山 謙幾			
血液内科部	1	兼) 大塚 英一 兼) 宮崎 泰彦	佐分利益徳	高田 寛之 坂田 真規			松成 蒼汰
脳神経内科部	3	麻生 泰弘	野村 美和	片山 徹二 上杉 聡平		(常嘱) 渡邊 凌佑 (専) 金子 裕美	木下賢治郎 飯尾 萌 牧 功大
小児科部	6	原 卓也 兼) 飯田 浩一 兼) 赤石 睦美	岡成 和夫 兼) 塩穴 真一 兼) 米本 大貴	小林 優 兼) 衛藤恵理子	萩尾 泰明 小山 紀子 西林 隼人 (自) 奥村 優希	(常嘱) 岩松 浩子 (専) 津森 三佳 (専) 出良 敏 (専) 野口 佑夏	吉良真之介 原島 智紀 (自) 渡邊 友恵
外科部	7	池部 正彦 兼) 板東登志雄 兼) 増野浩二郎	増田 隆伸 梅田 健二 川崎 貴秀 堤 智崇	井口 詔一	(自) 中野 光司	(専) 佐藤 雄太 (専) 岡田 卓海	谷口 竜太 三橋 麗愛
整形外科部	3	東 努 兼) 井上 博文		木村 誠	佐藤 翔太 小畑 彰	(常嘱) 田中 佑太	片山 康平
形成外科部	1	加藤 愛子	足立 恵理		平石 瞳美	(専) 祝 宮晴	
脳神経外科部	2	永井 康之	下高 一徳				
呼吸器外科部	3	宮脇美千代	橋本 崇史				
心臓血管外科部	3	山田 卓史	久田 洋一	田口 駿介			
小児外科部	2	伊崎 智子	千葉 史子 内田 康幸		松本 紘明		
皮膚科部	1	石川 一志	生野 知子			(常嘱) 内村公美(育休) (専) 高橋 宏太 (専) 川本 真帆 (専) 石川 俊希	八木 志文
泌尿器科部	2	友田 稔久	長沼 英和		持田 学	(常嘱) 貴島 博博	
婦人科部	2	竹内 正久 兼) 豊福 一輝 兼) 後藤 清美	平川 八大 兼) 小山 高子 兼) 穴井麻友美		内田今日香 中島 寛康	(専) 西田 崇将	(自) 武石 悠暉 浦辺 大輝
眼科部	2	山田喜三郎		八塚 洋之			
耳鼻咽喉科部	2	藤田 佳吾		松永 崇志 藤永 真希		(専) 池上 祥平	
歯科口腔外科部							
麻酔科部	5	宇野 太啓	油布 克巳 木田 景子 西田 太一		西村 洋思 (自) 安東 和真	(常嘱) 宮越 真由 (嘱) 田口美弥子	
地域医療部	5		高木 崇 塩穴 真一 兼) 河口 政慎 兼) 塩穴恵理子				山村 隼平
放射線科部	4	岡田 文人	柏木 淳之 清田 貴茂 渡邊 征典	高田 彰子		(常嘱) 脇田 貴大 (専) 相良 早紀	(自) 二宮 稀子 後藤ひなの
内視鏡科部			兼) 小野 英樹				
臨床検査科病理部	1	卜部 省悟			草場 敬浩		
臨床検査科検査研究部		兼) 加島 健司					
輸血部	1	宮崎 泰彦					
手術・中材部		兼) 板東登志雄	兼) 宇野 太啓 兼) 友田 稔久				

県立療部院  
(診療部門)

中央診療部門

院長	副院長	副院長	副院長	副院長
宇都宮徹	加島 健司	大塚 英一	飯田 浩一	板東登志雄



(2) リハビリテーション科部（役職員）

部 長	専 門 理 学 療 法 士	主 任 理 学 療 法 士
井 上 博 文	都 甲 純	井 福 裕 美 弓 早 苗

(3) 薬 剤 部（役職員）

(兼) 部 長	副 部 長	専 門 薬 剤 師	主 任 薬 剤 師
大 塚 英 一	長 野 真 紀	衛 藤 加 奈 子	今 村 洋 貴
		尾 中 弘 幸	田 中 幸 代
		二ノ宮 友 範	道 野 慎 吾
			太 田 千 春
			園 田 祐 子

(4) 放射線技術部（役職員）

部 長	副 部 長	主 任 診 療 放 射 線 技 師
羽 田 道 彦	瑞 木 恵 一	西 嶋 康 二 郎
		秋 山 祐 葵
		池 田 香 世
		奥 戸 博 貴

(5) 臨床検査技術部（役職員）

部 長	副 部 長	専 門 臨 床 検 査 技 師	主 任 臨 床 検 査 技 師
河 野 好 裕	河 野 克 也	森 弥 生	佐 藤 恭 子
	富 松 貴 裕	鳥 越 ハ ル ミ	山 本 真 富 果
			一ノ瀬 加 絵
			一ノ瀬 和 也
			田 中 百 香
			山 下 佐 知 子
			松 田 加 奈 子
			児 玉 佳 愛
			衛 藤 古 都
			高 野 真 実

(6) 栄養管理部（役職員）

部 長	副 部 長	主 任 管 理 栄 養 士
白 井 範 子	本 多 友 子	安 達 悦 子

(7) C E センター

(兼) 所 長	主 任 臨 床 工 学 技 士
山 田 卓 史	佐 藤 大 輔



(8) 看護部(役職員)

副院長兼看護部長 後藤紀代美	副部長 深田真由美 副部長 坂井綾子 副部長 菅原真由美 副部長兼看護部長(外来) 山本美佐子 副部長兼看護部長(精神医療センター) 姫野志麻 副部長兼看護部長(救命救急センター) 中請千恵子 副部長兼看護部長(産科病棟) 甲斐洋子 副部長兼看護部長(地域医療連携室) 宮成美弥 副看護部長 前田裕香  看護師長(教育支援室) 廣橋紀江 副看護師長 佐藤寛子	看護師長(4階西)	田中雅代	副看護師長	安東美抄 黒木雪絵	主任看護師	重野文江 松本由美 時本陽子
		看護師長(6階東)	中村真理子	副看護師長	平井知加子 姫野寿代	主任看護師	河野里沙 梶原淑子
		看護師長(6階西)	平下理香	副看護師長	森迫久子 長野朝子 植田佳美	主任看護師	矢野亜矢り 伊藤さゆり
		看護師長(7階東)	久保真佐子	副看護師長	大森久和美 後藤和恵	主任看護師	秋吉つかさ 坪根恵里
		看護師長(7階西)	瑞木恵美	副看護師長	辰巳香里 三代靖子	主任看護師	佐藤由美 吉野明美
		看護師長(8階東)	伊東律子	副看護師長	森永千佳子 波多野奈美子	主任看護師	雨邊理恵 莊野晋弥
		看護師長(8階西)	大嶋裕美	副看護師長	佐藤容子 三井恵子 伊崎郁美	主任看護師	亀井久美 阿南淳子 美子
		看護師長(9階東)	竹尾春香	副看護師長	橋本富子 岡田茂美	主任看護師	伊東小百合 宮崎麻美子
		看護師長(9階西)	吉田律子	副看護師長	牧久恵 藤澤佳美	主任看護師	柳井晶代子 吉田亜由子
		副部長兼看護師長(外来)	山本美佐子	副看護師長	田中瑞奈 谷口由美	主任看護師	佐藤久美子 石井理恵子 金井恵子 高務藍子 曾根崎子 竹下佳代子
		副部長兼看護師長(救命救急センター)	中請千恵子	副看護師長	末綱真二 佐藤しのぶ 小川央	主任看護師	寺本昌代子 牧陽恭子 長野恭子 河安野とも輝
		看護師長(手術室)	黒木都	副看護師長	甲斐淑恵 村上智子	主任看護師	溝口和真 光来出由美
		看護師長(集中治療室)	横田幸恵	副看護師長	平田敬子 佐藤美津代	主任看護師	西青由香 木夏里織
		看護師長(人工透析室)	佐々木祐三子			主任看護師	倉原さゆり
		副部長兼看護師長(産科病棟)	甲斐洋子	副看護師長	小野直子 河野子 迫彰子 竹中千枝	主任助産師	衛藤美香 松井康代子 溝部さち子
		看護師長(新生児病棟) (新生児回復病棟) (新生児集中治療室)	平山珠江 加茂りさ	副看護師長	藤本亜希子 田福多恵	主任看護師	砂永美和 新名和美
		副部長兼看護師長(精神医療センター)	姫野志麻	副看護師長	御手洗仁美 赤嶺顕子	主任看護師	深井昌子 清原かおり

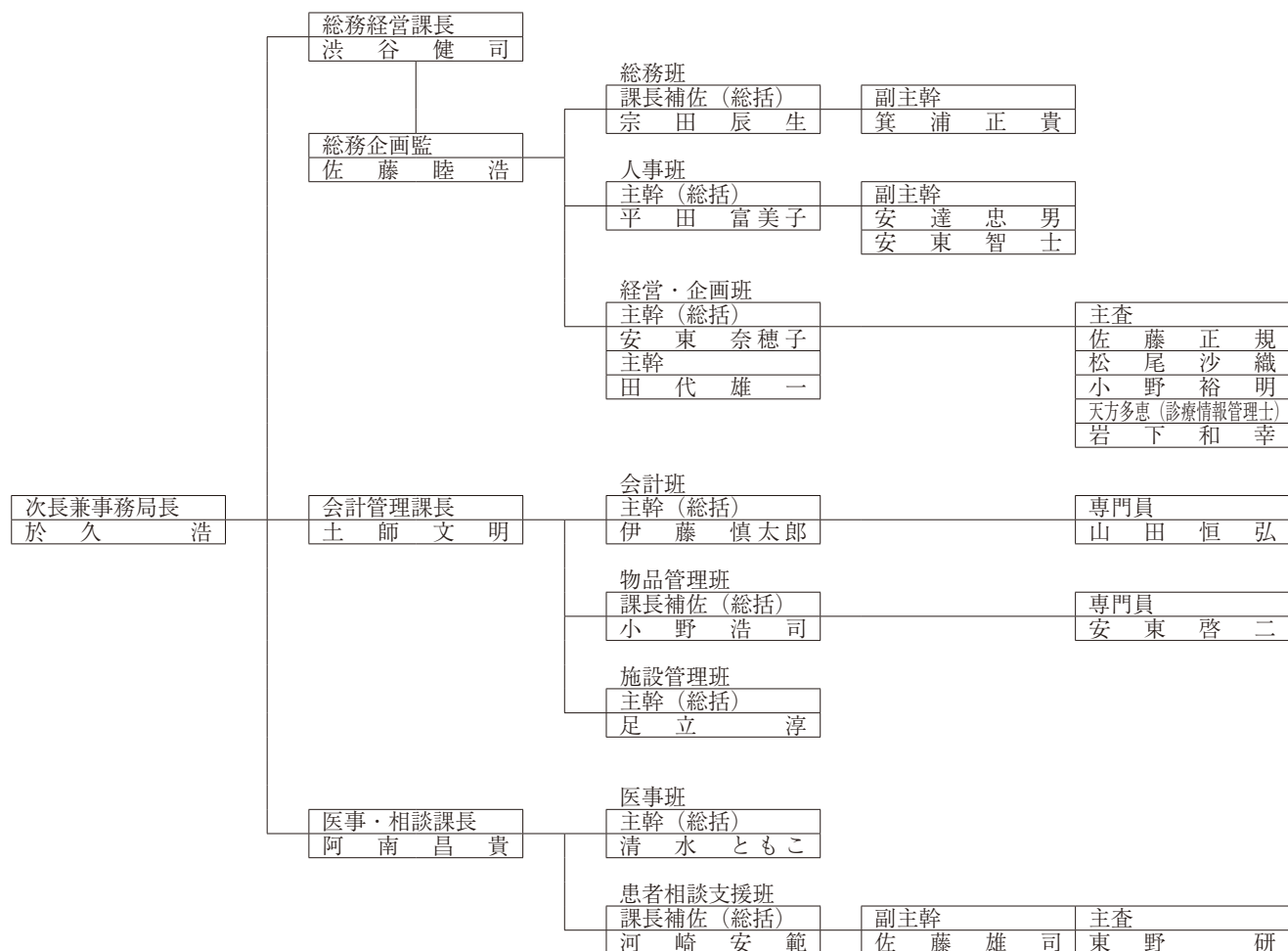
専門・認定・特定看護師数

(単位：人)

区分 年度	専門看護師		認定看護師		特定行為の 研修修了看護師
令和7年度	5	小児(1)がん(3) 精神(1)	20	がん化学療法(2)がん性疼痛(1)がん放射線療法(1)乳がん(1)緩和ケア(2)手術(1)クリティカルケア(1)摂食・嚥下障害(2)新生児集中ケア(1)慢性心不全(1)感染管理(1)皮膚・排泄ケア(2)糖尿病(1)認知症(2)救急(1)	17

※4月1日時点

(9) 事務局（役職員）



(10) 教育研修センター

（兼）所長	（兼）副所長	（兼）
柴 富 和 貴	飯 田 浩 一	衛 藤 加 奈 子（薬剤部専門薬剤師）
	藤 田 佳 吾	瑞 木 恵 一（放射線技術部副部長）
	原 卓 也	河 野 克 也（臨床検査技術部副部長）
	麻 生 泰 弘	本 多 友 子（栄養管理部副部長）
		廣 橋 紀 江（看護部看護師長）
		渋谷 健司（総務経営課長）
		平 田 富 美 子（総務経営課人事班主幹（総括））
		池 田 尚 樹（総務経営課人事班主事）
		佐 藤 大 悟（総務経営課人事班主事）

(11) 情報システム管理室

（兼）室長	（兼）副室長	（兼）主業務担当
加 島 健 司	井 上 博 文	田 代 雄 一（総務経営課経営・企画班主幹）
	渋谷 健司	岩 下 和 幸（総務経営課経営・企画班主査）
		（兼）サポート担当
		佐 藤 睦 浩（総務経営課総務企画監）
		安 東 奈 穂 子（総務経営課経営・企画班主幹（総括））
		佐 藤 正 規（総務経営課経営・企画班主査）
		松 尾 沙 織（総務経営課経営・企画班主査）
		小 野 裕 明（総務経営課経営・企画班主査）
		天 方 多 恵（総務経営課経営・企画班主査（診療情報管理士））
		大 藏 崇 宏（総務経営課経営・企画班主任）
		足 立 淳（会計管理課施設管理班主幹（総括））
		植 松 竜 之 介（会計管理課施設管理班主任）

## (12) 医療安全管理部

(兼) 部長 飯 田 浩 一 (兼) 副部長 加 島 健 司	医療安全管理室			
	室長 飯 田 浩 一	(兼) 副室長 田 中 克 宏 (兼) 副室長(看護部副部長) 坂 井 綾 子	看護師長 秦 和 美 主任看護師 衛 藤 加代子	
		(兼) 衛 藤 加 奈 子 (薬剤部専門薬剤師) 西 嶋 康 二 郎 (放射線技術部主任診療放射線技師) 富 松 貴 裕 (臨床検査技術部副部長) 佐 藤 大 輔 (CEセンター主任臨床工学技士) 渋谷 健 司 (総務経営課長) 宗 田 辰 生 (総務経営課総務班課長補佐(総括))		
	感染管理室			
	室長 山 崎 透	(兼) 副室長(看護部副部長) 坂 井 綾 子	看護師長 齊 藤 ひとみ	主任(看護師) 白 石 智 子
		(兼) 今 村 洋 貴 (薬剤部主任薬剤師) 一ノ瀬 和 也 (臨床検査技術部主任臨床検査技師) 渋谷 健 司 (総務経営課長) 安 東 奈 穂 子 (総務経営課経営・企画班主幹(総括))		
	褥瘡対策室			
	(兼) 室長 石 川 一 志	(兼) 副室長(看護部副部長) 坂 井 綾 子	主任看護師 津 崎 郁 弥	
		(兼) 渋谷 健 司 (総務経営課長) 宗 田 辰 生 (総務経営課総務班課長補佐(総括))		

## (13) 患者総合支援センター

(兼) 所長 沖 本 忠 義	(兼) 副所長		(兼)	
	柴 富 和 貴 池 部 正 彦 阿 南 昌 貴	田 中 克 宏 (内分泌・代謝内科部長) 安 東 優 (呼吸器内科部長) 山 本 明 彦 (救命救急センター所長) 東 努 (整形外科部長) 塩 月 一 平 (精神医療センター所長) 原 卓 也 (小児科部長) 麻 生 泰 弘 (脳神経内科部長)		
	地域医療連携室			
	(兼) 室長 池 部 正 彦	(兼) 副室長(看護部副部長) 宮 成 美 弥	看護師長 品 川 陽 子	主任(看護師) 間 麻衣子
			副看護師長 川 野 理 恵 玉 山 清 美 主任看護師 高 野 若 菜	安 東 淑 真 副主幹(社会福祉士) 楠 元 緑 主事(社会福祉士) 東 恵莉子 森 悠 華
	患者総合相談室			
	(兼) 室長 阿 南 昌 貴	(兼) 副室長 河 崎 安 範	(兼) 副主幹 佐 藤 雄 司 副主幹(社会福祉士) 楠 元 緑 主査 東 野 研	主事(社会福祉士) 竹 井 康 喜 東 恵莉子 富 高 友 美 森 悠 華
	入退院支援室			
	(兼) 室長 柴 富 和 貴	(兼) 副室長(看護部副部長) 坂 井 綾 子	看護師長 熊 田 東 子	主任看護師 鈴 木 真 弓
				主任(看護師) 森 岡 かなえ

## (14) 診療情報管理室

(兼) 室長 加 島 健 司	(兼) 副室長 森 永 亮 太 郎	主査 (診療情報管理士) 山 村 真 理 主任 (診療情報管理士) 狩 生 圭 介
(兼)		
阿 南 昌 貴 (医事・相談課長)		
清 水 と も こ (医事・相談課医事班主幹(総括))		
安 達 菜 々 華 (医事・相談課医事班主任)		
上 原 千 波 (医事・相談課医事班主事)		
小 出 佳 織 (医事・相談課医事班主事)		

## (15) ゲノムセンター

(兼) 所長 加 島 健 司	(兼) 副所長 板 東 登 志 雄 池 部 正 彦 森 永 亮 太 郎	(兼) 後 藤 清 美 (第二産科部長)
-------------------	--	-------------------------

## (16) 臨床研究部

(兼) 部長 加 島 健 司	(兼) 副部長 池 部 正 彦 森 永 亮 太 郎
-------------------	---------------------------------

## (17) 医療秘書室

(兼) 室長 田 中 克 宏	(兼) 副室長 阿 南 昌 貴
-------------------	--------------------

## (18) がんセンター

(兼) 所長 板 東 登 志 雄	(兼) 副所長 大 塚 英 一 ト 部 省 悟 池 部 正 彦 森 永 亮 太 郎	(兼) 坂 井 綾 子 (看護部副部長) 安 東 奈 穂 子 (総務経営課経営・企画班主幹(総括)) 佐 藤 正 規 (総務経営課経営・企画班主査) 佐 藤 大 悟 (総務経営課人事班主事)	
外来化学療法室			
(兼) 室長 大 塚 英 一	副室長 山 田 剛	副看護師長 東 田 直 子	主任 (看護師) 田 中 佑 三 子 神 田 ま ど か 上 鶴 育 美
緩和ケアセンター			
(兼) 所長 森 永 亮 太 郎	(兼) 副所長 塩 月 一 平	看護部副部長 菅 原 真 由 美	主任 (看護師) 加 藤 奈 穂 子 吉 見 千 絵 (兼) 主事(社会福祉士) 竹 井 康 喜
がん相談支援センター			
(兼) 所長 大 塚 英 一	(兼) 副所長 竹 内 正 久	副看護師長 谷 口 由 美 主任看護師 平 川 麻 樹	(兼) 看護部副部長 坂 井 綾 子 (兼) 看護部副部長 菅 原 真 由 美 (兼) 副看護師長 東 田 直 子 (兼) 主事(社会福祉士) 竹 井 康 喜
がん登録室			
(兼) 室長 大 塚 英 一	主査 (診療情報管理士) 首 藤 真 由 美		



(19) 精神医療センター

所長 塩月一平	(兼)副所長 佐藤睦浩
	精神科部 (兼)部長 塩月一平
	副部長 白浜正直
	主任医師 田北不空
	医師 佐藤盛暁
	林千和(臨床心理士) 岩永弘(臨床心理士) 坪井弥生(精神保健福祉士) 鳥居和朝(精神保健福祉士) 花宮康介(精神保健福祉士)
	(兼) 齊藤美由紀(総合周産期母子医療センター臨床心理士) 田中幸代(薬剤部主任薬剤師) 那須文香(薬剤部主任) 瑞木恵一(放射線技術部副部長) 河野克也(臨床検査技術部副部長) 本多友子(栄養管理部副部長) 朝来野恵太(リハビリテーション科作業療法士)

## 8 施設の概要

### (1) 土地、建物の内容

○ 病 院 本 館      所在地      大分市豊饒二丁目8番1号（電話      546-7111）  
土地…………敷地面積      48,284.45㎡  
建物…………建築面積      15,541.45㎡      延面積      50,262.54㎡

名 称 m <sup>2</sup>	構 造	階	床面積 m <sup>2</sup>	用 途	竣工年月日
本 館 (周産期母 子医療セン ター及び増 築棟含む) 42,581.76	S R C 造 (一 部 R C 造・ S 造)	1	9,687.10	外来診療科(循環器内科、内分泌・代謝内科、消化管内科、肝胆膵内科、腎臓内科、膠原病・リウマチ内科、呼吸器内科、呼吸器腫瘍内科、血液内科、脳神経内科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、婦人科、放射線科、内視鏡科)／救命救急センター初療室／救急室／外来トリージ室／放射線技術部／薬剤部／生理機能検査室／医事・相談課／医療秘書室／患者総合支援センター／がん相談支援センター／総合案内／受付窓口／中央待合ホール／時間外窓口(防災センター)／銀行ATM 〈増築棟〉外来化学療法室 〈周産期センター〉小児科、新生児科、小児外科、産科	H 4. 3. 15 周産期センター H16. 12. 17 増築棟 H28. 5. 31
		2	9,098.67	外来診療科(泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科)／麻酔科／中央採血室／中央処置室／臨床検査病理部／臨床検査科検査研究部／輸血部／手術・中材部／ICU部／ゲノムセンター／臨床研究部／臨床検査技術部／栄養管理部／診療情報管理室／がんセンター／緩和ケアセンター／栄養指導室／セカンドオピニオン外来／電算室／カルテ管理室／調理室／一般・職員食堂 〈増築棟〉リハビリテーション科／防災倉庫 〈周産期センター〉産科病棟(25床うちMFICU6床)、手術室、分娩室	
		3	4,392.47	院長室／副院長室／事務局長室／診療科部長室／看護部長室／医局／総務経営課／会計管理課／教育研修センター／医療安全管理部(医療安全管理室・褥瘡対策室)／情報システム管理室／がん登録室／講堂／地域医療室／図書・研究室／病院局長室 〈周産期センター〉新生児病棟(36床うちNICU12床)	
		4	3,050.91	東 救命救急センター、救急ICU(CCU)、HCU／医療安全管理部(感染管理室) 西病棟 小児科、小児外科、院内学級(小・中)／人工透析室	
		5	2,450.39	東病棟 感染症病棟／教育研修室／会議室 西 診療科部長室／医局／研修医室／学生実習室／CEセンター	
		6	2,450.39	東病棟 血液内科、耳鼻咽喉科 西病棟 血液内科、脳神経外科、眼科、脳神経内科	
		7	2,450.39	東病棟 循環器内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、心臓血管外科、膠原病・リウマチ内科 西病棟 外科(消化器)、泌尿器科	

名 称 m <sup>2</sup>	構 造	階	床面積 m <sup>2</sup>	用 途	竣工年月日
		8	2,450.39	東病棟 消化管内科、肝胆脾内科、脳神経内科 西病棟 整形外科、形成外科、皮膚科、脳神経内科	H25. 6. 19 エレベーター追加
		9	2,450.39	東病棟 外科（消化器・乳腺）、婦人科 西病棟 呼吸器内科、呼吸器腫瘍内科、外科（消化器・乳腺）、呼吸器外科、膠原病・リウマチ内科	
		10	932.47	防災倉庫／会議室	
		RF	173.92	ヘリポート	
		B1	2,994.27	売店／理美容室／リネン室／物品センター／病理解剖室／ 霊安室	
本 館 （精神医療 センター） 2,993.29	R C 造	1	1,418.50	精神科／医局／会議室	R 2. 3. 13
		2	1,574.79	精神科病棟	
エネルギー棟 2,096.60	R C 造	1	1,344.00	発電機室、ボイラー室、空調機械室、ポンプ室、倉庫 燃料タンク室、ボイラー監視室、職員駐輪場	H 4. 3. 15
		2	752.60	電気室、中央監視室、図面庫、ファンルーム クーリングタワー	
附 属 棟 395.40	S 造	1	395.40	自転車置場、液酸タンク室、受水槽ポンプ室	H 4. 3. 15 H23. 3. 22 車椅子駐車場追加 H30. 9. 28 化学排水処理室建替
	R C 造			車椅子駐車場 化学排水処理室	
三 養 院 844.74	R C 造	1	463.44	病室、污水处理施設	H 4. 2. 27
		2	381.30		H23. 3. 22 増改築
浸 水 対 策 設 備 棟 1350.75	R C 造	1	449.26	駐車場	R 5. 6. 30
		2	456.82	受水槽、給水設備	
		3	444.67	医療ガス設備、発電機室、電気室	
計			50,262.54		

○ 院内保育園 所在地 大分市豊饒二丁目7番3号  
 土地…………敷地面積 1,433.92㎡  
 建物…………建築面積 412.44㎡ 延面積 366.98㎡

名 称 ㎡	構 造	階	床面積 ㎡	用 途	竣工年月日
保 育 園	木 造	1	366.98	保育室、夜間保育室、調乳室、沐浴室、調理室、事務室、病児保育室	H 4. 7. 29 H23. 3. 22 病児保育室増築

○ 医師看護師宿舎 所在地 大分市畑中一丁目12番2号  
 土地…………敷地面積 1,474.84㎡（大分市からの借用地）  
 建物…………建築面積 421.52㎡ 延面積 1,333.79㎡

名 称 ㎡	構 造	階	床面積 ㎡	用 途	竣工年月日
医 師 看 護 師 宿 舎	R C 造	1	335.86	医師4室、看護師6室、ポンプ室、倉庫	H 4. 7. 25
		2	326.86	医師4室、看護師6室	
		3	326.86	医師4室、看護師6室	
		4	326.86	医師4室、看護師6室	
		1	17.35	自転車置場	
計			1,333.79		

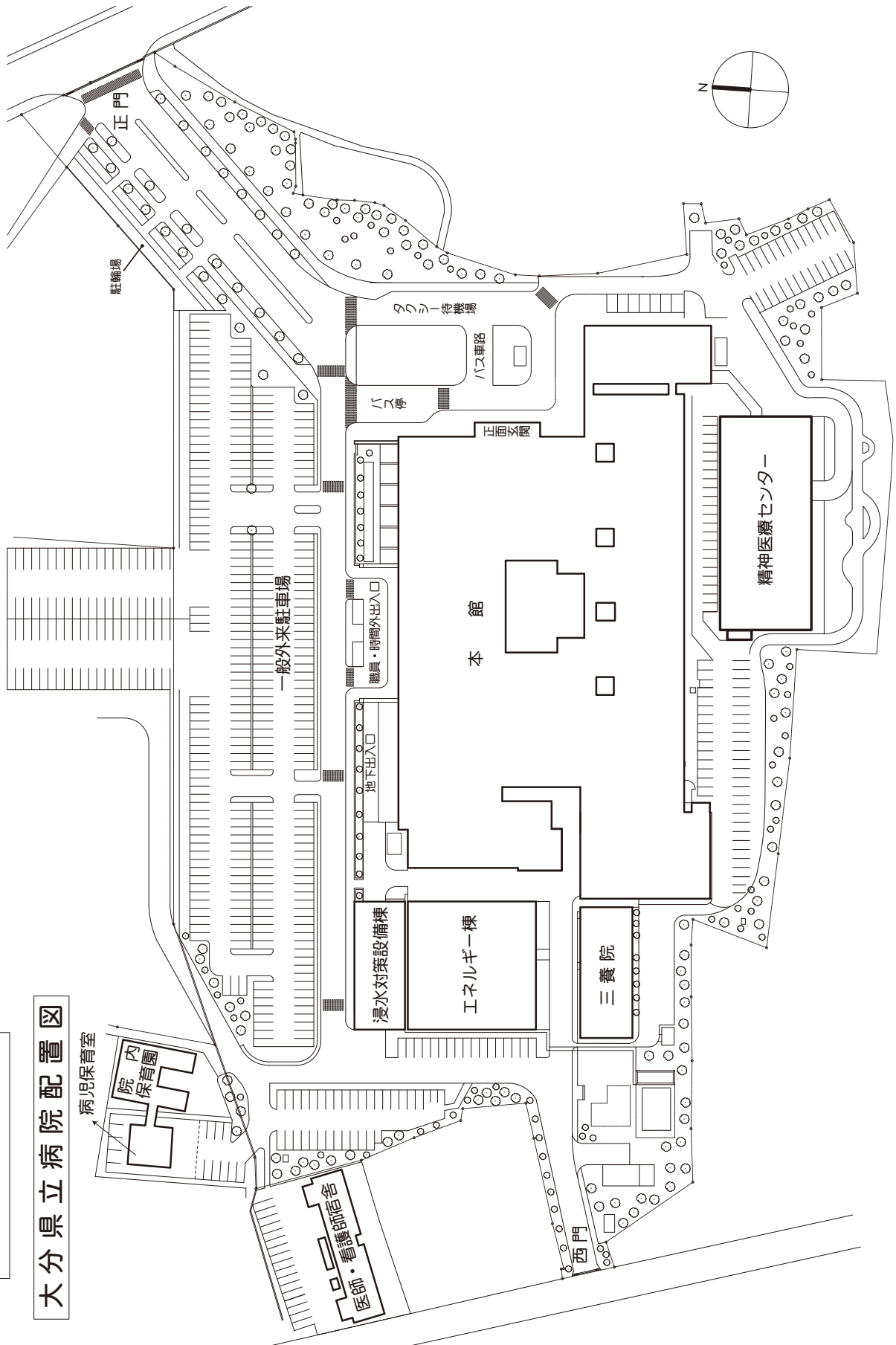
○ 医師・職員宿舎 所在地 大分市新春日町一丁目4番27号  
 土地…………敷地面積 2,948.38㎡  
 建物…………建築面積 1,073.61㎡ 延面積 2,752.64㎡

名 称 ㎡	構 造	階	床面積 ㎡	用 途	竣工年月日
医 師 ・ 職 員 宿 舎	R C 造	1	566.55	医師6室	H 7. 8. 18
		2	569.61	医師6室	
		3	569.61	医師6室	
		4	569.61	医師6室	
		1	477.26	倉庫、自転車置場、駐車場	
計			2,752.64		

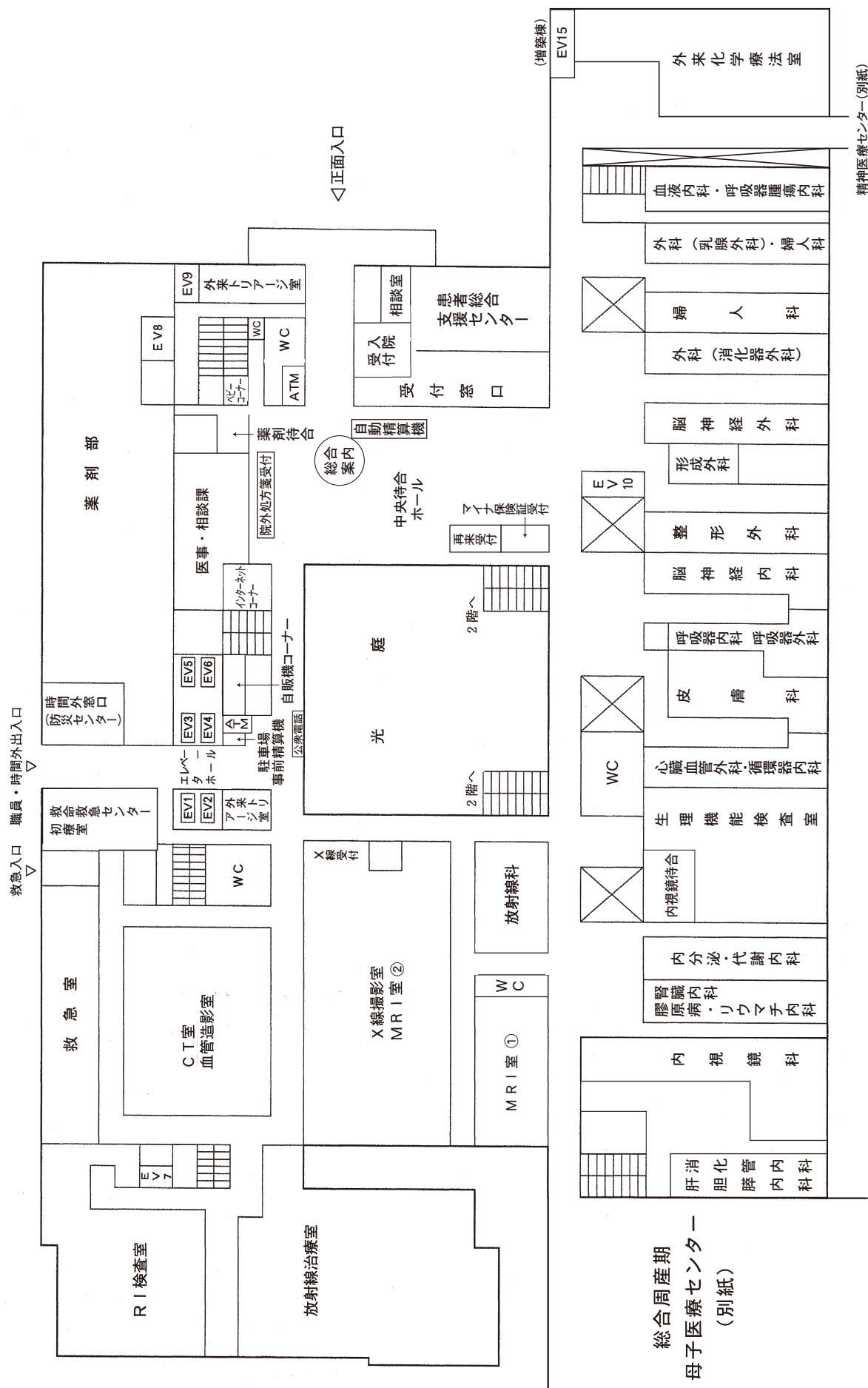


(2) 病院平面図

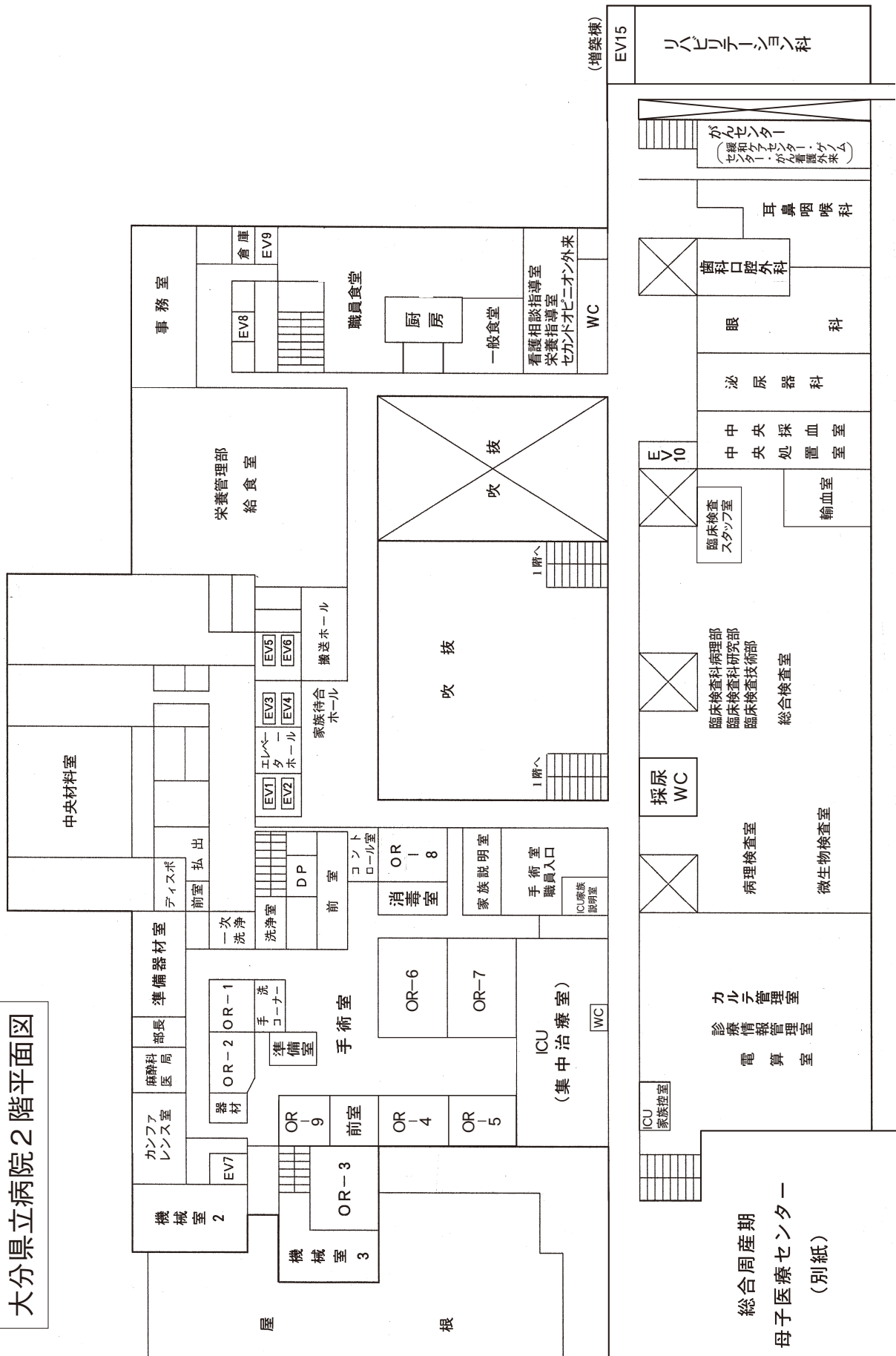
大分県立病院配置図



## 大分県立病院1階平面図

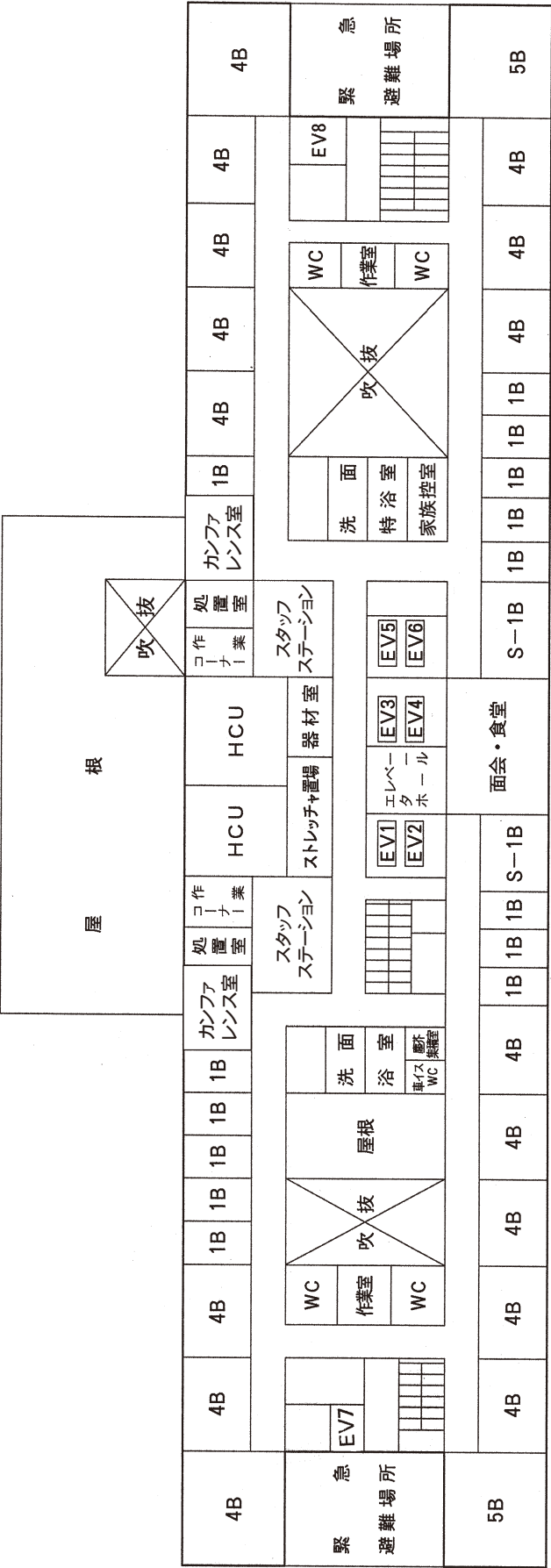


大分県立病院2階平面図



精神医療センター（別紙）

大分県立病院病棟平面図

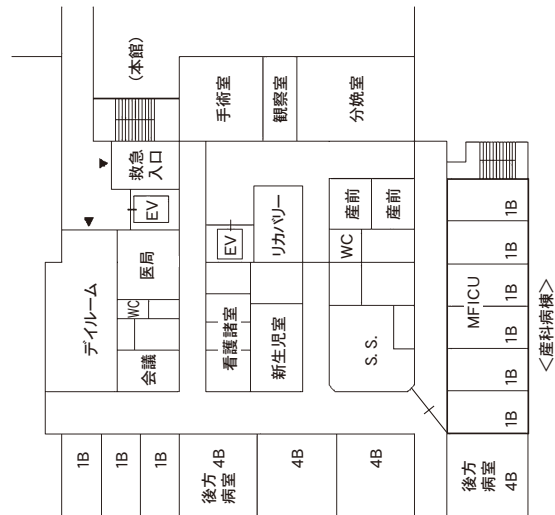




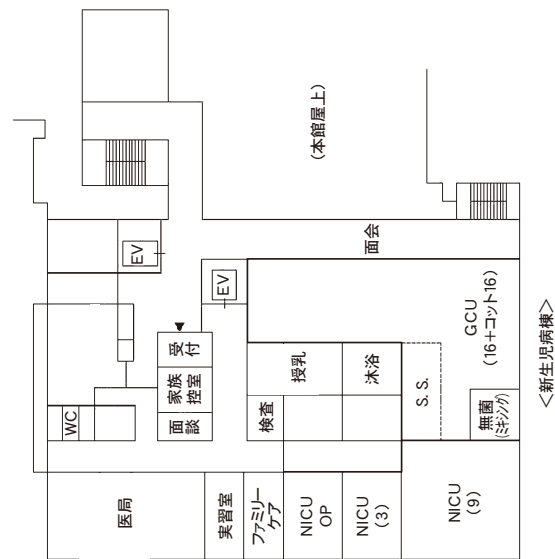
総合周産期母子医療センター平面図



1階



2階

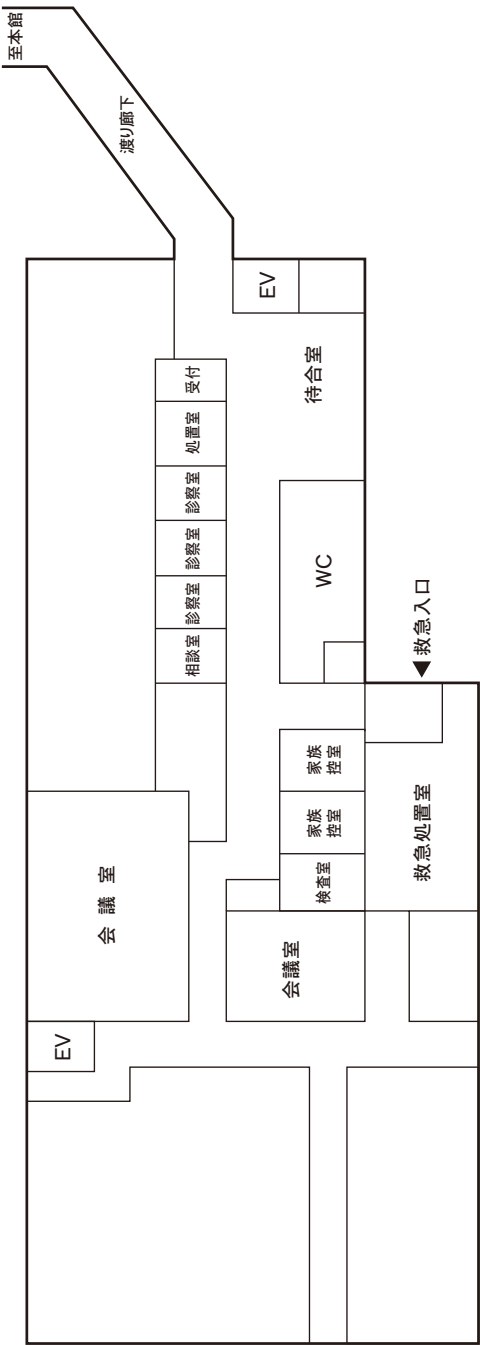


3階

精神医療センタ－平面図

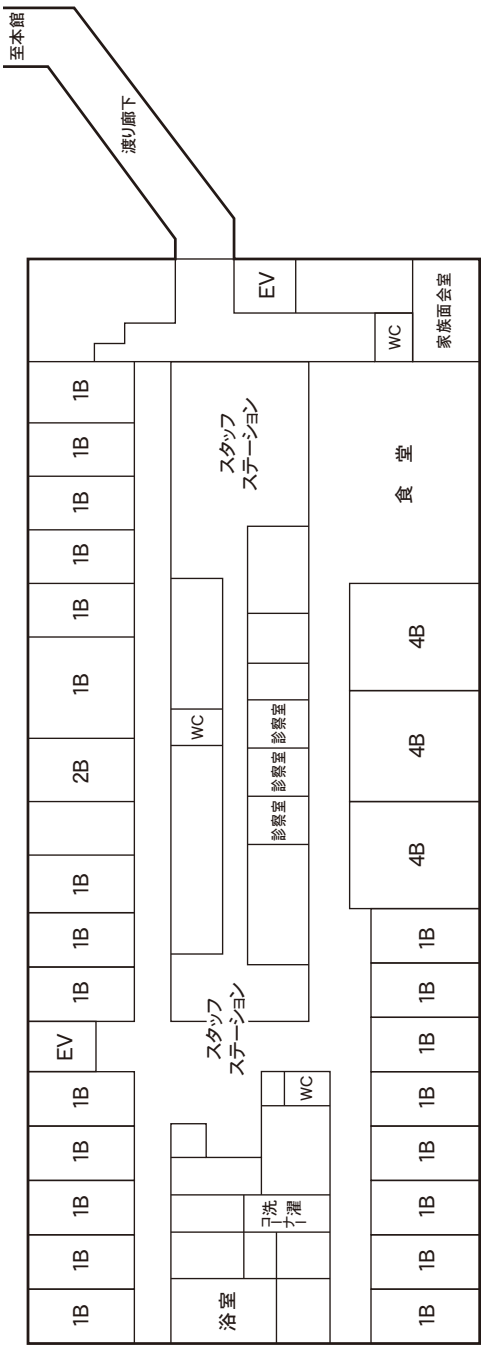
1階

外来



2階

## ＜病棟＞



## 9 主要医療機器

(取得価格1件1,000万円以上)

令和7年4月1日現在

(単位:円)

	名 称	数量	取 得 年 月 日	取 得 価 格	設 置 場 所
1	レクセル定位脳手術支援システム	1	平成17年3月15日	15,900,000	手 術 室
2	レクセル定位脳手術支援システム	1	平成17年10月19日	22,500,000	手 術 室
3	レクセル定位脳手術支援システム	1	平成19年3月29日	19,000,000	手 術 室
4	低 温 プ ラ ズ マ 滅 菌 装 置	1	平成20年3月31日	12,660,000	中 央 材 料 室
5	手 術 顕 微 鏡 ( 眼 科 )	1	平成20年10月8日	18,000,000	手 術 室
6	バーチャルスライドシステム	1	平成21年3月31日	12,500,000	臨 床 検 査 科 部
7	低 温 プ ラ ズ マ 滅 菌 装 置	1	平成22年3月25日	12,000,000	中 央 材 料 室
8	内視鏡下手術用カメラシステム	1	平成22年3月31日	19,000,000	手 術 室
9	アドバンスト3D水ファントムシステム	1	平成22年3月31日	11,700,000	放 射 線 技 術 部
10	超 音 波 血 流 計	1	平成23年2月25日	10,000,000	手 術 室
11	超音波気管支内視鏡システム	1	平成23年3月4日	10,000,000	内 視 鏡 科
12	超 音 波 診 断 装 置	1	平成23年12月26日	13,900,000	臨 床 検 査 技 術 部
13	尿路結石粉碎装置システム	1	平成24年2月29日	16,500,000	手 術 室
14	超 音 波 診 断 装 置	1	平成24年3月5日	18,300,000	8 階 東 病 棟
15	手 術 顕 微 鏡	1	平成24年3月16日	18,900,000	手 術 室
16	高精度放射線治療システム(リニアック)	1	平成25年3月27日	330,000,000	放 射 線 技 術 部
17	全自動細胞解析装置(フローサイトメーター)	1	平成25年11月19日	14,990,000	臨 床 検 査 技 術 部
18	大動脈バルーンポンプ	1	平成25年11月27日	10,750,000	救命救急センター
19	炭酸ガスレーザー婦人科セット	1	平成26年9月3日	10,000,000	手 術 室
20	臨床用ポリグラフシステム	1	平成26年9月21日	20,000,000	放 射 線 技 術 部
21	脳機能モニタ	1	平成26年10月27日	10,000,000	N I C U
22	白内障・硝子体手術装置	1	平成27年3月6日	17,400,000	手 術 室
23	人工心肺システム	1	平成27年3月27日	55,032,000	手 術 室
24	心臓・血管超音波診断装置	1	平成27年3月27日	20,000,000	臨 床 検 査 技 術 部
25	核医学診断装置(RI)	1	平成28年1月29日	185,100,000	放 射 線 技 術 部
26	生体情報モニター	1	平成28年2月12日	17,900,000	4 階 西 病 棟
27	泌尿器科ビデオスコープシステム	1	平成28年6月24日	10,600,000	泌 尿 器 科
28	脳神経外科手術用顕微鏡一式	1	平成28年9月23日	48,000,000	手 術 室
29	超音波診断装置(Voiouson E10)	1	平成28年11月1日	17,779,490	産 科
30	心臓血管撮影装置	1	平成28年11月30日	138,500,000	X線撮影室血管造影室
31	新生児用モニター一式	1	平成28年12月28日	86,000,000	新 生 児 科
32	診断用画像モニター一式	1	平成29年1月4日	17,120,000	情報システム管理室
33	内視鏡下手術システム(ストライカー)	1	平成29年10月27日	17,684,338	手 術 室
34	内視鏡下手術システム(オリンパス)	3	平成29年11月27日	62,500,000	手 術 室
35	微生物同定測定装置及び感受性測定装置	1	平成29年12月4日	29,000,000	臨 床 検 査 技 術 部
36	心臓超音波診断装置	1	平成30年2月6日	14,000,000	臨 床 検 査 技 術 部
37	周産期電子カルテシステム	1	平成30年3月30日	40,000,000	産 科
38	遠心型血液成分分離装置	1	平成30年3月30日	13,000,000	C E セ ン タ ー
39	ビデオスコープシステム	1	平成30年3月30日	11,800,000	手 術 室
40	眼底三次元画像解析装置	1	平成30年8月7日	37,400,000	眼 科
41	心臓血管超音波診断装置	1	平成30年8月8日	12,900,000	手 術 室
42	耳鼻咽喉ビデオスコープシステム	1	平成30年10月5日	12,000,000	耳 鼻 咽 喉 科
43	逆浸透精製水製造システム等一式	1	平成30年12月28日	17,000,000	人 工 透 析 室
44	マンモトームシステム	1	平成31年1月29日	13,852,000	放 射 線 技 術 部
45	一般エックス線撮影デジタルシステム	7	平成31年3月8日	290,000,000	放 射 線 技 術 部

	名 称	数量	取 得 年 月 日	取 得 価 格	設 置 場 所
46	内 視 鏡 用 超 音 波 観 測 装 置 等 一 式	1	平成31年 4 月26日	13,020,000	内 視 鏡 科
47	液 状 処 理 細 胞 診 標 本 作 成 装 置	1	令和元年 8 月 6 日	22,200,000	臨床検査技術部
48	採 血 ・ 採 尿 業 務 支 援 シ ス テ ム	1	令和元年 9 月30日	38,900,000	中 央 採 血 室
49	超 音 波 診 断 装 置	1	令和 2 年 3 月25日	14,900,000	消 化 器 内 科
50	エックス線コンピュータ断層撮影装置	2	令和 2 年 3 月31日	357,272,728	放 射 線 技 術 部
51	セントラルモニタ及びベッドサイドモニタ	1	令和 2 年 3 月28日	45,000,000	救命救急センター
52	大分県立病院職員出退勤等管理システム一式	1	令和 2 年 3 月31日	27,000,000	院 内
53	ポ ー タ ブ ル X 線 撮 影 装 置	1	令和 2 年 7 月21日	24,000,000	精神医療センター
54	セントラルモニタ及びベッドサイドモニタ	1	令和 2 年 7 月28日	22,500,000	精神医療センター
55	セントラルモニタ及びベッドサイドモニタ	1	令和 2 年10月29日	33,200,000	救命救急センター
56	超 音 波 診 断 装 置	1	令和 2 年12月 9 日	12,272,728	臨床検査技術部
57	鼻 内 内 視 鏡 手 術 シ ス テ ム	1	令和 3 年 2 月18日	14,950,000	手 術 室
58	プレミアムティッシュプロセッサー	1	令和 3 年 3 月 8 日	11,800,000	臨床検査科病理部
59	経 皮 的 心 肺 補 助 装 置	1	令和 3 年 3 月11日	13,000,000	手 術 室
60	1. 5 T 磁気共鳴断層撮影装置 (MRI)	1	令和 3 年 3 月19日	209,000,000	放 射 線 技 術 部
61	超 音 波 診 断 装 置	1	令和 3 年 8 月30日	21,700,000	臨床検査技術部
62	セントラルモニタ及びベッドサイドモニタ	1	令和 3 年 9 月30日	10,700,000	産 科 病 棟
63	超広角走査レーザー検眼鏡 (眼底カメラ)	1	令和 3 年11月11日	21,900,000	眼 科
64	総 合 呼 吸 機 能 検 査 装 置	1	令和 3 年11月30日	10,760,000	臨床検査技術部
65	無 影 灯 ( 9 室 分 )	1	令和 3 年12月 9 日	62,970,000	手 術 室
66	エックス線コンピュータ断層撮影装置	1	令和 3 年12月27日	60,000,000	放 射 線 技 術 部
67	自 動 免 疫 発 光 分 析 装 置	1	令和 3 年12月30日	39,400,000	臨床検査技術部
68	3. 0 T 磁気共鳴断層撮影装置 (MRI)	1	令和 4 年 1 月31日	235,000,000	放 射 線 技 術 部
69	酸 化 エ チ レ ン ガ ス 滅 菌 装 置	1	令和 4 年 3 月28日	11,300,000	中 央 材 料 室
70	全自動錠剤分包機及び全自動散薬分包機等一式	1	令和 4 年 5 月14日	27,000,000	薬 剤 部
71	手 術 台	4	令和 4 年 9 月20日	30,400,000	手 術 室
72	眼 科 用 光 凝 固 装 置	1	令和 4 年 9 月27日	12,800,000	眼 科
73	耳 鼻 咽 喉 ビ デ オ ス コ ー プ シ ス テ ム	1	令和 4 年10月 6 日	16,980,000	耳 鼻 咽 喉 科
74	ポ ー タ ブ ル X 線 撮 影 装 置	1	令和 4 年10月27日	22,000,000	放 射 線 技 術 部
75	外 科 用 X 線 テ レ ビ シ ス テ ム	1	令和 4 年10月27日	10,000,000	手 術 室
76	麻 酔 器	2	令和 4 年11月28日	12,400,000	C E セ ン タ ー
77	セントラルモニタ及びベッドサイドモニタ	1	令和 4 年11月29日	13,000,000	8階西病棟・透析室
78	経 皮 的 心 肺 補 助 装 置	1	令和 4 年12月27日	14,490,000	C E セ ン タ ー
79	ハ ン ド ル 式 書 架	1	令和 5 年 1 月30日	12,900,000	図 書 室
80	麻酔業務及び手術室・集中治療部門総合支援情報システム (モニタ等機器類)	1	令和 5 年 2 月26日	35,050,000	手術室・ I C U
81	ポ リ グ ラ フ シ ス テ ム	1	令和 5 年 3 月 4 日	18,600,000	X線撮影室血管造影室
82	デ ジ タ ル X 線 T V シ ス テ ム	1	令和 5 年 3 月10日	40,250,000	消 化 管 内 科
83	デ ジ タ ル X 線 T V シ ス テ ム	1	令和 5 年 3 月10日	40,250,000	放 射 線 技 術 部
84	プ ラ ズ マ ガ ス 滅 菌 器	1	令和 5 年 5 月30日	24,040,000	中 央 材 料 室
85	内 視 鏡 手 術 支 援 ロ ボ ッ ト 一 式	1	令和 5 年 6 月 3 日	303,758,200	手 術 室
86	洗浄機 (ウォッシャーデイスインフェクター)	1	令和 5 年 6 月 3 日	11,500,000	中 央 材 料 室
87	耳 鼻 咽 喉 ビ デ オ ス コ ー プ シ ス テ ム	1	令和 5 年 7 月13日	14,290,000	耳 鼻 咽 喉 科
88	白 内 障 手 術 装 置	1	令和 5 年 7 月26日	18,380,000	手 術 室
89	高 圧 蒸 気 滅 菌 装 置	4	令和 5 年 8 月13日	63,600,000	中 央 材 料 室
90	総 合 血 液 学 検 査 シ ス テ ム	2	令和 5 年 8 月21日	21,500,000	臨床検査技術部
91	人 工 呼 吸 器	4	令和 5 年 8 月23日	26,380,000	C E セ ン タ ー
92	前 眼 部 O C T	1	令和 5 年 9 月21日	15,950,000	眼 科
93	手 術 台	3	令和 5 年 9 月30日	30,400,000	手 術 室
94	セントラルモニタ及び生態情報モニタ	1	令和 6 年 1 月12日	15,800,000	内 視 鏡 室

	名 称	数量	取 得 年 月 日	取 得 価 格	設 置 場 所
95	血 液 ガ ス シ ス テ ム	3	令和6年2月21日	11,298,000	新 生 児 病 棟
96	内 視 鏡 下 手 術 シ ス テ ム	1	令和6年3月13日	26,790,000	手 術 室
97	脳 波 フ ァ イ リ ン グ シ ス テ ム	1	令和6年3月31日	12,996,000	臨床検査技術部
98	麻酔業務及び手術室・集中治療部門総合支援情報システム（モニタ等機器除く）	1	令和6年3月31日	64,540,000	手術室・I C U
99	調 剤 支 援 シ ス テ ム	1	令和6年3月31日	69,800,000	薬 剤 部
100	第3期病院総合情報システム	1	令和6年3月31日	1,237,651,003	院 内
101	セントラルモニタ及びベッドサイドモニタ	2	令和6年7月25日	21,000,000	7階西病棟・9階東病棟
102	全 身 麻 酔 器	2	令和6年9月11日	12,460,000	C E セ ン タ ー
103	血 液 培 養 分 析 装 置	1	令和6年9月12日	10,150,000	臨床検査技術部
104	外 科 用 X 線 テ レ ビ シ ス テ ム	1	令和6年9月18日	12,990,000	手 術 室
105	ホ ル タ ー 心 電 図 解 析 装 置	1	令和6年9月26日	10,990,000	臨床検査技術部
106	手 術 台	3	令和6年9月28日	27,200,000	手 術 室
107	ウォッシュャーディスプレイインフュクター	1	令和6年11月9日	11,100,000	中 央 材 料 室
108	自 動 採 血 管 準 備 装 置	1	令和6年11月19日	11,300,000	臨床検査技術部
109	セントラルモニタ及びベッドサイドモニタ	1	令和6年12月27日	26,200,000	7 階 東 病 棟
110	汎 用 生 化 学 自 動 分 析 装 置	2	令和6年12月27日	56,400,000	臨床検査技術部
111	検 体 搬 送 シ ス テ ム	1	令和6年12月27日	74,000,000	臨床検査技術部
112	血 液 浄 化 装 置	2	令和7年1月16日	11,700,000	C E セ ン タ ー
113	全 自 動 注 射 薬 払 出 装 置	1	令和7年2月15日	54,250,000	薬 剤 部
114	読 影 支 援 シ ス テ ム	1	令和7年3月31日	31,990,000	放 射 線 科
115	デ ジ タ ル マ ン モ グ ラ フ ィ 装 置	1	令和7年3月31日	29,990,000	放 射 線 技 術 部
116	血 管 造 影 装 置	1	令和7年3月31日	181,790,000	X線撮影室血管造影室

※上記金額は消費税及び地方消費税抜き

# 10 業務概要

## (1) 許可病床数

区 分		年 度	令 和 7 年 度
病 床 数			557 床
種 別	一 般 病 床		509 床
	精 神 病 床		36 床
	感 染 症 病 床		12 床

## (2) 病棟別病床数

(令和7年4月1日現在)

病 棟	病 床 数	内 容
I C U	4	集中治療室
救命救急センター	12	I C U 4、H C U 8
4 階 西 病 棟	40	小児科、小児外科
5 階 東 病 棟	(6)	感染症病床
6 階 東 病 棟	45	耳鼻咽喉科、血液内科
6 階 西 病 棟	48	血液内科、脳神経外科、眼科、脳神経内科
7 階 東 病 棟	49	循環器内科、心臓血管外科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、膠原病・リウマチ内科
7 階 西 病 棟	50	外科（消化器外科）、泌尿器科
8 階 東 病 棟	49	消化管内科、脳神経内科
8 階 西 病 棟	51	整形外科、皮膚科、形成外科、脳神経内科
9 階 東 病 棟	51	婦人科、外科（消化器外科、乳腺外科）
9 階 西 病 棟	49	呼吸器内科、呼吸器外科、呼吸器腫瘍内科、外科（消化器外科、乳腺外科）、膠原病・リウマチ内科
総合周産期母子医療センター		
産 科 病 棟	25	母体・胎児集中治療室（MF I C U）6、産科一般病床19
新生児回復病棟	24	新生児回復病床
N I C U	12	新生児集中治療室（N I C U）
精神医療センター	36	精神科
三 養 院	(6)	感染症病床
計	545 (12)	

( ) は感染症病床数別掲

## (3) 入院患者延数、新入院患者数、病床利用率、平均在院日数

区分 年度	病床数 (床)	入院患者延数 (人)				新入院患者数 (人)				病床利用率 (%)				平均在院日数 (日)			
		一般	精神	感染症	合計	一般	精神	感染症	合計	一般	精神	感染症	合計	一般	精神	感染症	合計
令和4年度	557	142,468	6,757	1,946	151,171	11,571	186	164	11,921	76.7	51.4	44.4	74.4	11.3	32.0	11.8	11.7
令和5年度	557	145,277	6,571	105	151,953	12,277	159	1	12,437	78.0	49.9	2.4	74.6	10.8	38.5	2.9	11.2
令和6年度	557	152,292	6,993	0	159,285	13,012	148	0	13,160	82.0	53.1	0.0	77.4	10.7	45.2	0.0	11.1

・入院患者延数…「毎日24時現在の在院患者数」＋「当日の退院患者数」の延数

・病床利用率…（「入院患者延数」÷「稼働病床延数」）×100



## (4) 診療科別入院患者延数

(単位：人)

年度\科名	循環器内科	内分泌・代謝内科	消化管・肝胆膵内科	腎臓内科	膠原病・リウマチ内科	呼吸器内科	呼吸器腫瘍内科	血液内科	脳神経内科	精神科	小児科	新生児科	外科(消外・乳腺)	整形外科	形成外科
令和4年度	6,598	2,926	9,716	3,331	770	7,992	3,615	12,590	8,642	6,766	7,540	10,690	17,002	9,726	1,766
令和5年度	6,083	2,717	8,778	3,263	955	8,820	3,302	12,323	9,368	6,571	8,263	10,119	17,191	9,284	1,844
令和6年度	5,987	2,430	8,207	2,764	1,204	10,378	3,312	13,465	10,693	6,993	8,020	10,378	18,460	9,896	2,465

脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児科	皮膚科	泌尿器科	産科	婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	救急科	合計
3,929	2,678	1,826	1,200	1,931	4,325	8,707	8,703	2,356	5,750	0	96	151,171
3,140	3,229	2,809	1,117	3,169	4,244	7,678	10,026	1,629	5,956	0	75	151,953
2,822	3,210	2,601	1,087	4,037	4,175	7,999	10,441	1,930	6,249	0	82	159,285

※救急科：院内規定に基づく登録利用

## (5) 一般病棟の重症度、医療・看護必要度Ⅱ

(単位：%)

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和4年度	32.7	31.5	31.1	33.2	34.2	33.0	32.3	32.5	33.8	31.2	33.6	32.8	32.7
令和5年度	33.7	31.7	32.0	31.9	31.7	32.8	31.7	32.8	35.5	31.6	31.9	32.5	32.5
令和6年度	33.0	33.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.4
	新基準①	—	—	26.8	26.3	27.8	25.5	26.9	26.9	28.7	29.3	28.7	27.4
	新基準②	—	—	40.7	39.6	40.9	39.5	40.7	42.4	42.1	41.6	41.2	40.9

※診療報酬改定により、令和6年6月より新基準で測定

## (6) 外来患者延数、1日平均診療人数、新規外来患者数

年度\区分	外来患者延数	診療日数	1日平均診療人数	新患者数	摘要
令和4年度	203,277	243	844.5	17,622	入院中外来受診を除く
令和5年度	198,448	243	816.7	17,265	
令和6年度	207,720	243	854.8	18,872	

## (7) 診療科別外来患者延数

(単位：人)

年度\科名	循環器内科	内分泌・代謝内科	消化管・肝胆膵内科	腎臓内科	膠原病・リウマチ内科	呼吸器内科	呼吸器腫瘍内科	血液内科	脳神経内科	精神科	小児科	新生児科	外科(消外・乳腺)	整形外科	形成外科
令和4年度	5,688	17,646	13,429	5,075	4,533	10,865	3,094	12,244	9,377	2,036	11,057	4,960	16,403	7,859	3,070
令和5年度	6,016	17,228	12,841	5,525	4,310	10,458	2,926	11,808	9,127	1,947	11,529	4,803	16,195	7,554	3,799
令和6年度	5,961	17,306	13,583	5,553	5,254	11,232	3,063	12,247	8,833	2,213	12,592	4,863	17,044	7,463	4,194

脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児科	皮膚科	泌尿器科	産科	婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	歯科口腔外科	救急科	健康診断	合計
2,194	3,192	1,466	2,582	10,222	8,191	5,843	12,320	14,509	7,326	—	6,933	4	1,135	19	5	203,277
2,079	2,728	1,752	2,382	11,370	7,740	5,444	12,198	10,572	7,845	—	7,061	1	1,192	12	6	198,448
1,866	2,680	1,841	2,278	13,418	8,174	5,582	12,476	9,800	7,889	—	9,115	0	1,176	19	5	207,720

## (8) 地域別患者数（令和6年度）

（単位：人）

市町村	大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市	杵築市	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町	県外	総数
入院患者数	9,488	251	58	29	577	564	194	295	57	63	94	737	349	53	4	95	44	48	160	13,160
新入院割合	72.1%	1.9%	0.4%	0.2%	4.4%	4.3%	1.5%	2.2%	0.4%	0.5%	0.7%	5.6%	2.7%	0.4%	0.1%	0.7%	0.3%	0.4%	1.2%	100.0%
外来患者数	14,537	347	88	34	552	680	211	354	55	73	102	743	506	66	8	93	76	70	277	18,872
新患割合	77.0%	1.8%	0.5%	0.2%	2.9%	3.6%	1.1%	1.9%	0.3%	0.4%	0.5%	3.9%	2.7%	0.3%	0.1%	0.5%	0.4%	0.4%	1.5%	100.0%

## (9) 紹介率、逆紹介率

年度	紹介率	逆紹介率
令和4年度	94.2%	142.0%
令和5年度	88.7%	131.5%
令和6年度	96.7%	112.6%

## (10) 診療科別救急患者延数

（単位：人）

年度	循環器内科	内分泌・代謝内科	消化管・肝胆膵内科	腎臓科	膠原病・リウマチ内科	呼吸器内科	呼吸器腫瘍内科	血液内科	脳神経内科	精神科	小児科	新生児科	外科（消外・乳腺）
令和4年度	466	113	780	51	18	624	49	112	545	112	813	284	234
令和5年度	418	124	685	59	13	683	40	104	489	92	971	272	208
令和6年度	421	104	736	52	32	791	46	114	557	83	915	274	261

整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児科	皮膚科	泌尿器科	産科	婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	合計	うち救急車による搬送
665	129	247	71	42	52	416	217	532	176	222	239	146	7,355	2,544
530	146	268	66	49	40	338	204	439	161	159	197	106	6,861	2,656
526	176	217	77	44	23	325	243	448	197	145	196	140	7,143	2,697

## (11) ドクターカー、カンガルー号（新生児）、患者搬送ヘリ、救急ワークステーション活動件数（単位：件）

年度	ドクターカー	カンガルー号（新生児）	患者搬送ヘリ	救急ワークステーション（医師出動件数）
令和4年度	54	107	36	89
令和5年度	41	141	42	80
令和6年度	34	153	25	84

## (12) 患者搬送ヘリ活動件数（内訳）

（単位：件）

年度	県病受入（搬入）	県病に搬入し他院へ救急車等で搬送	県病から患者搬送ヘリで他院へ搬送	合計
令和4年度	31	2	3	36
令和5年度	32	2	8	42
令和6年度	13	5	7	25

## (13) 診療科別手術件数

(単位：件)

年度	科別 (消化・乳腺科)	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産科	婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	麻酔科	歯科口腔外科	精神科	内科	合計
令和4年度	944	475	293	104	196	298	215	55	488	204	543	336	327	3	0	0	7	4,488
令和5年度	954	437	370	80	185	368	185	179	573	204	545	304	301	3	1	19	13	4,721
令和6年度	960	468	403	86	183	362	200	175	600	219	551	402	310	5	1	18	8	4,951

## (14) 内視鏡件数

(単位：件)

年度	区分	上部内視鏡	下部内視鏡	超音波内視鏡	E R C P	小腸内視鏡	気管支鏡	合計
令和4年度		2,363	1,151	246	212	13	259	4,244
令和5年度		2,278	1,157	295	173	5	301	4,209
令和6年度		2,362	1,345	283	176	21	320	4,507

## (15) 人工透析件数

年度	患者数(人)			延件数(件)		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
令和4年度	257	9	266	1,814	702	2,516
令和5年度	328	9	337	2,002	382	2,384
令和6年度	285	10	295	1,666	431	2,097

## (16) 薬剤部業務数

区分  年度	処方せん枚数			注射せん枚数				入院 化学療法 (件)	外来 化学療法 (件)	病棟業務		
	院内			院外	入院	外来	時間外 (入院・外来)			指導 人数	延べ 件数	総点数
	入院	外来	時間外 (入院・外来)									
令和４年度	77,298	6,866	20,672	97,879	150,640	26,547	17,245	4,207	6,943	1,789	1,946	675,075
令和５年度	81,273	5,998	21,662	96,228	153,400	27,346	18,788	4,721	6,769	1,863	2,167	779,070
令和６年度	84,697	5,843	19,293	99,691	165,236	30,154	21,039	5,156	7,464	3,697	4,601	1,648,880

## (17) 放射線技術部業務数

(単位：件)

年度	区分	一般・TV	CT検査	MRI検査	RI検査	血管造影	放射線治療	計
令和4年度		76,545	17,478	5,330	941	1,411	10,856	112,561
令和5年度		78,864	17,869	5,352	970	1,412	10,352	114,819
令和6年度		80,136	19,003	5,516	952	1,371	12,453	119,431

## (18) 臨床検査技術部業務数

(単位：件)

年度\区分	生理機能検査	一般検査	血液検査	生化学検査	免疫検査	微生物検査	病理検査	輸血検査	合 計
令和4年度	29,977	79,692	289,948	1,981,589	141,537	35,282	15,364	46,312	2,619,701
令和5年度	31,025	80,670	297,243	2,058,385	156,778	34,743	16,311	48,018	2,723,173
令和6年度	32,694	85,220	321,213	2,174,138	164,974	35,018	17,014	48,047	2,878,318

## (19) 栄養指導件数

(単位：人)

年度	区分	個 別 指 導												集団 指導	合計	栄養 相談	
		入 院						外 来									計
		糖尿病	腎臓病	高血圧	高脂血	その他	小計	糖尿病	腎臓病	高血圧	高脂血	その他	小計				
令和４年度		107	41	2	1	192	343	179	106	9	25	272	591	934	142	1,076	2,111
令和５年度		119	73	1	1	189	383	148	161	12	19	176	516	899	161	1,060	2,425
令和６年度		140	59	1	1	257	458	137	209	20	66	228	660	1,118	169	1,287	2,344

○集団指導は、糖尿病教室、母親学級、豊友会（糖尿病患者会）、おはなしカフェの合計数

## (20) 患者給食数

(単位：人)

年度\区分	一 般 食	加 算 特 別 食	合 計
令和4年度	82,519	24,018	106,537
令和5年度	82,029	23,728	105,757
令和6年度	85,792	26,165	111,957

## (21) がんセンター業務数（がん登録開始件数）

年度\区分	胃	結腸・直腸	肺	肝	乳	造血疾患	婦人科系	泌尿器系	皮膚	頭頸部	胸腺・胸膜	耳鼻科系	眼	脳・髄膜	その他の消化器系	軟部腫瘍	原発部位不明	その他	合計
令和4年度	88	165	256	47	299	246	315	215	37	39	13	37	1	16	137	1	8	0	1,920
令和5年度	78	155	287	47	341	248	261	245	95	42	15	42	0	35	130	3	14	0	2,038
令和6年度	72	166	267	57	349	259	252	263	97	29	16	35	0	32	113	3	6	2	2,018

## (22) 総合周産期母子医療センター業務数

(単位：人)

年度		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和4年度	入院患者数（うち緊急）		65(37)	85(45)	90(48)	95(55)	101(63)	87(57)	72(42)	105(68)	86(43)	86(45)	80(42)	75(37)	1,027(582)
	産科（うち緊急）		37(21)	57(29)	54(25)	58(30)	62(40)	50(33)	44(23)	59(34)	56(22)	49(20)	48(22)	42(17)	616(288)
	新生児科（うち緊急）		28(16)	28(16)	36(23)	37(25)	39(23)	37(24)	28(19)	46(34)	30(21)	37(25)	32(20)	33(20)	411(248)
	分娩数（出生児数）		38	50	49	55	64	57	34	56	52	57	42	39	593
	極低出生体重児数		2	3	3	2	2	2	1	2	2	4	0	3	26
	カンガルー号出勤数（件）		8	9	4	11	6	9	9	13	7	12	9	10	107
令和5年度	入院患者数（うち緊急）		67(46)	92(71)	72(53)	100(75)	82(54)	84(69)	88(67)	101(66)	80(62)	90(54)	78(46)	64(48)	998(711)
	産科（うち緊急）		41(29)	50(44)	38(26)	55(47)	45(36)	48(44)	48(42)	58(45)	44(37)	49(32)	38(29)	32(28)	546(439)
	新生児科（うち緊急）		26(17)	42(27)	34(27)	45(28)	37(18)	36(25)	40(25)	43(21)	36(25)	41(22)	40(17)	32(20)	452(272)
	分娩数（出生児数）		30	50	32	51	37	41	42	42	38	46	39	30	478
	極低出生体重児数		0	2	2	3	3	1	5	4	2	3	3	1	29
	カンガルー号出勤数（件）		14	16	16	16	9	14	9	6	9	10	6	16	141
令和6年度	入院患者数（うち緊急）		72(45)	93(59)	83(58)	101(61)	90(77)	93(71)	88(62)	77(48)	74(59)	75(54)	73(64)	88(64)	1,007(722)
	産科（うち緊急）		43(27)	54(34)	45(35)	60(36)	47(43)	53(42)	52(41)	48(31)	45(35)	51(39)	49(46)	51(39)	598(448)
	新生児科（うち緊急）		29(18)	39(25)	38(23)	41(25)	43(34)	40(29)	36(21)	29(17)	29(24)	24(15)	24(18)	37(25)	409(274)
	分娩数（出生児数）		25	41	41	48	42	46	38	41	36	50	46	43	497
	極低出生体重児数		3	2	1	2	1	1	1	1	2	4	0	3	21
	カンガルー号出勤数（件）		11	15	14	16	20	20	11	7	13	7	7	12	153

## (23) 救命救急センター業務数（救急外来から入院した人数）

(単位：人)

年度 \ 月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和4年度	救命救急センター	53	56	47	70	62	60	54	60	61	86	54	64	727
	そ の 他	122	166	148	195	191	186	173	198	192	167	130	159	2,027
	合 計	175	222	195	265	253	246	227	258	253	253	184	223	2,754
令和5年度	救命救急センター	62	62	69	61	56	54	58	55	62	72	66	77	754
	そ の 他	155	186	171	193	159	141	166	147	186	172	133	166	1,975
	合 計	217	248	240	254	215	195	224	202	248	244	199	243	2,729
令和6年度	救命救急センター	61	70	69	78	78	53	64	59	71	91	79	77	850
	そ の 他	133	182	163	165	178	161	152	167	180	169	146	172	1,968
	合 計	194	252	232	243	256	214	216	226	251	260	225	249	2,818

## (24) 循環器センター業務数

(単位：件)

年度 \ 区分	心臓カテーテル検査	PCI（経皮的冠動脈形成術）
令和4年度	877	431
令和5年度	819	355
令和6年度	744	401

## (25) 精神医療センター業務数

(単位：人)

年度 \ 区分	入院患者数						退院患者数
	措置	緊急措置	医療保護	応 急	任 意	合 計	
令和4年度	3	46	152	2	24	227	232
令和5年度	2	16	135	0	29	182	180
令和6年度	7	19	120	1	21	168	163

※令和2年10月1日開設

## (26) DPC/PDPS 医療機関別係数＜機能評価係数Ⅱ＞

DPC/PDPS：「診断群分類」に基づく包括評価支払い方式

機能評価係数Ⅱ：診療実績や医療の質的向上への貢献等に基づき、医療機関が担うべき役割や機能を評価する係数

## ■機能評価係数Ⅱの内訳

年度 \ 区分	保険診療係数	効率性係数	複雑性係数	カバー係数	地域医療係数	救急医療係数	合 計
令和5年度	0.01762	0.01896	0.01782	0.03184	0.02570	0.00709	0.1190
令和6年度	(廃止)	0.01551	0.01552	0.01683	0.03570	(救急補正係数へ0.0084)	0.0836
令和7年度	(廃止)	0.01295	0.00681	0.01930	0.03800	0.0084	0.0855

- ・保険診療係数 …… 質が遵守された DPC データの提出を含めた適正な保険診療実績・取組を評価（詳細な診療データの作成及び正確性）
- ・効率性係数 …… 在院日数短縮の努力を評価
- ・複雑性係数 …… 患者構成の差を1入院あたり点数で評価（診療の複雑さ）
- ・カバー係数 …… 様々な疾患に対応できる総合的な体制について評価（DPC の種類の多さ）
- ・地域医療係数 …… 地域医療への貢献に係る体制を評価
- ・救急医療係数 …… 救急医療の対象となる患者治療に要する資源投入量の乖離を評価（DPC では評価が困難な救急入院初期の検査等）

※令和6年度に名称が救急補正係数へと見直され、医療機関別係数における評価項目として位置付けられた

# 11 令和7年度予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収 入				支 出			
款	項	目	予 定 額	款	項	目	予 定 額
病 院 事 業 収 益			千円 22,555,169	病 院 事 業 費 用			千円 23,044,434
	医 業 収 益		20,465,087		医 業 費 用		22,952,002
		入 院 収 益	13,879,769			給 与 費	10,079,553
		外 来 収 益	6,419,146			材 料 費	7,984,250
		そ の 他 医 業 収 益	166,172			経 費	3,230,205
	医 業 外 収 益		2,054,650			減価償却費	1,520,133
		受 取 利 息 配 当 金	4,718			資産減耗費	39,628
		他 会 計 補 助 金	61,541			研究研修費	98,233
		補 助 金	34,220		医 業 外 費 用		89,832
		負 担 金 交 付 金	1,237,382			支払利息及び 企業債取扱諸費	31,521
		長期前受金 戻 入	411,079			長 期 前 払 消費税額償却	32,661
		資本費繰入 収 益	187,500			消費税及び 地方消費税	18,750
		そ の 他 医業外収益	118,210			雑 損 失	6,900
	特 別 利 益		35,432		特 別 損 失		2,600
		固 定 資 産 売 却 益	0			固 定 資 産 売 却 損	300
		過年度損益 修 正 益	500			過年度損益 修 正 損	2,000
		そ の 他 特 別 利 益	34,932			そ の 他 特 別 損 失	300

※上記の金額は消費税及び地方消費税込み。



## 資本的収入及び支出

### 収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
資 本 的 収 入			千円 1,574,628	
	企 業 債		1,337,000	
		企 業 債	1,337,000	
	負 担 金		237,628	
		他 会 計 負 担 金	237,628	

### 支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
資 本 的 支 出			千円 2,237,415	
	建 設 改 良 費		1,425,361	
		資 産 購 入 費	1,198,500	
		改 築 事 業 費	226,861	
	企 業 債 償 還 金		792,484	
		企 業 債 償 還 金	792,484	
	他 会 計 か ら の 借 入 金 償 還 金		19,570	
		他 会 計 か ら の 借 入 金 償 還 金	19,570	

※上記の金額は消費税及び地方消費税込み。

## 12 令和6年度決算報告

### 収益的収入及び支出

収 入				支 出					
款	項	目	金 額	款	項	目	金 額		
病 院 事 業 収 益			千円 21,454,812	病 院 事 業 費 用			千円 22,768,166		
	医 業 収 益		19,576,396		医 業 費 用		21,230,293		
		入 院 収 益	13,101,408			給 与 費	9,968,548		
		外 来 収 益	6,331,077			材 料 費	6,886,933		
		そ の 他 医 業 収 益	143,911			経 費	2,800,777		
	医 業 外 収 益	1,845,409	減価償却費			1,469,657			
		受 取 利 息 配 当 金	6,127			資 産 減 耗 費	34,565		
		他 会 計 補 助 金	62,518			研究研修費	69,813		
		補 助 金	28,907			医 業 外 費 用	1,208,107		
		負 担 金 交 付 金	1,003,780			支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	32,569		
		長 期 前 受 金 戻 入	431,558			長 期 前 払 消 費 税 額 償 却	34,968		
		資 本 費 繰 入 収 益	180,300			雑 損 失	1,140,570		
		そ の 他 医 業 外 収 益	132,219						
		特 別 利 益			33,007	特 別 損 失		329,766	
		固 定 資 産 売 却 益	0			固 定 資 産 売 却 損	0		
		過 年 度 損 益 修 正 益	0			過 年 度 損 益 修 正 損	329,766		
		長 期 前 受 金 戻 入	33,007			そ の 他 特 別 損 失	0		
					収 益 的 収 支				
					△ 1,313,354				

## 資本的収入及び支出

### 収 入

款	項	目	金 額	備 考
資 本 的 収 入			千円 642,256	
	企 業 債		400,000	
		企 業 債	400,000	
	負 担 金		242,256	
		他 会 計 負 担 金	242,256	

### 支 出

款	項	目	金 額	備 考
資 本 的 支 出			千円 2,044,396	
	建 設 改 良 費		847,050	
		資 産 購 入 費	807,370	
		改 築 事 業 費	39,680	
	企 業 債 償 還 金		777,776	
		企 業 債 償 還 金	777,776	
	他 会 計 か ら の 借 入 金 償 還 金		19,570	
		他 会 計 か ら の 借 入 金 償 還 金	19,570	
	投 資 資 産 そ の 他 の 資 産		400,000	
		投 資 有 価 証 券	400,000	

※上記の金額は消費税及び地方消費税込み。

## 13 令和6年度の経営状況

### 1. 収益的収支

総収益214億5,481万2,020円（対前年比6.3%増）に対して、総費用は227億6,816万5,944円（対前年比9.4%増）を計上しました。

この内訳としては、医業収益は195億7,639万5,685円（対前年比5.6%増）、医業費用は212億3,029万3,063円（対前年比7.5%増）で、差引16億5,389万7,378円の医業損失を生じました。

一方、負担金交付金を主とする医業外収益は、18億4,540万8,803円（対前年比16.0%増）で、医業外費用は12億810万6,686円（対前年比22.0%増）であったことから、経常損失は10億1,659万5,261円となりました。

また、特別利益は3,300万7,532円（対前年比29.9%減）、特別損失は3億2,976万6,195円（対前年比300.3%増）を計上しています。

今年度は13億1,335万3,924円の純損失となり、繰越利益剰余金を含めた当年度未処分利益剰余金は、38億3,422万5,981円です。

### 2. 資本的収支

収入額は、企業債4億円及び他会計負担金2億4,225万6,000円で合計6億4,225万6,000円です。

支出額は、血管造影装置の購入、県立病院第4号井戸配管・配線工事などの建設改良費8億4,704万9,797円、企業債償還金等7億9,734万6,503円及び投資その他の資産4億円で、合計20億4,439万6,300円です。

# 14 病院事業会計 決算の推移 (過去5ヶ年)

款	項	入 目	2 年度			3 年度			4 年度			5 年度			6 年度		
			金	額	前年対比	金	額	前年対比	金	額	前年対比	金	額	前年対比	金	額	前年対比
病院事業収益	医 業 収 益	入 院 収 益	19,104,382,800		106.0	20,355,986,504		106.6	20,847,505,424		102.4	20,176,014,804		96.8	21,454,812,020		106.3
		外 来 収 益	16,772,248,777		100.5	17,767,253,706		105.9	18,498,551,410		104.1	18,538,670,409		100.2	19,576,395,685		105.6
		そ の 他 医 業 収 益	11,249,667,635		100.4	11,737,037,927		104.3	12,200,455,819		103.9	12,321,604,620		101.0	13,101,408,324		106.3
	医業外収益	受取利息配当金	5,372,798,890		100.8	5,887,009,704		109.6	6,153,500,739		104.5	6,078,305,359		98.8	6,331,076,726		104.2
		他 会 計 補 助 金	149,782,252		93.3	143,206,075		95.6	144,594,852		101.0	138,760,430		96.0	143,910,635		103.7
		補 助 金	2,017,996,105		168.2	2,537,707,275		125.8	2,316,340,536		91.3	1,590,267,565		68.7	1,845,408,803		116.0
	特 別 利 益	負 担 金 交 付 金	1,036,236		64.9	405,385		39.1	307,205		75.8	932,136		303.4	6,126,470		657.3
		長 期 前 受 金 戻 入	390,485,054		670.9	895,812,000		229.4	805,433,000		89.9	91,609,000		11.4	62,518,400		68.2
		資 本 費 繰 入 収 益	148,517,562		635.6	92,913,344		62.6	30,716,000		33.1	40,062,837		130.4	28,906,891		72.2
		そ の 他 医 業 外 収 益	704,822,000		148.4	839,811,000		119.2	714,096,000		85.0	723,104,637		101.3	1,003,779,970		138.8
		固 定 資 産 売 却 益	299,196,099		117.9	407,668,073		136.3	412,044,596		101.1	413,949,057		100.5	431,557,622		104.3
		過 年 度 損 益 修 正 益	219,300,000		103.7	183,850,000		83.8	170,175,000		92.6	160,300,000		94.2	180,300,000		112.5
		長 期 前 受 金 戻 入	254,639,154		144.3	117,247,473		46.0	183,568,735		156.6	160,309,898		87.3	132,219,450		82.5
		特 別 利 益	314,137,918		262.6	51,025,523		16.2	32,613,478		63.9	47,076,830		144.3	33,007,532		70.1
病院事業費用	医 業 費 用	給 与 費				9,130,000											
		材 料 費	68,458,020			9,565,317			461,300			82,145					
		研 究 費	245,679,898			32,330,206			32,152,178			46,994,685			33,007,532		

款	項	出 目	2 年度			3 年度			4 年度			5 年度			6 年度		
			金	額	前年対比	金	額	前年対比	金	額	前年対比	金	額	前年対比	金	額	前年対比
病院事業費用	医 業 費 用	給 与 費	18,712,669,420		107.7	19,267,333,724		103.0	20,159,861,042		104.6	20,815,267,751		103.3	22,768,165,944		109.4
		材 料 費	17,337,715,671		105.0	18,251,379,881		105.3	19,036,204,659		104.3	19,742,500,953		103.7	21,230,293,063		107.5
		経 費	8,176,508,629		105.9	8,496,930,603		103.9	8,926,663,579		105.1	9,128,242,695		102.3	9,968,548,086		109.2
		減 価 却 費	5,640,065,814		103.7	6,019,701,971		106.7	6,245,497,938		103.8	6,531,571,514		104.6	6,886,932,920		105.4
		研 究 費	2,336,887,251		104.3	2,410,051,951		103.1	2,621,844,656		108.8	2,808,186,448		107.1	2,800,776,728		99.7
	医業外費用	減 価 却 費	1,102,080,528		108.7	1,240,542,668		112.6	1,161,966,886		93.7	1,099,771,912		94.6	1,469,656,721		133.6
		資 産 減 耗 費	25,725,217		230.1	22,097,422		85.9	15,557,007		70.4	78,380,440		503.8	34,564,998		44.1
		研 究 費	56,448,232		72.2	62,055,266		109.9	64,674,593		104.2	96,347,944		149.0	69,813,610		72.5
		支払利息及び企業債取償諸費	970,109,377		113.1	1,012,628,261		104.4	1,121,361,024		110.7	990,386,564		88.3	1,208,106,686		122.0
		長期前払消費税額償却	59,302,838		88.8	38,930,273		65.6	21,950,208		56.4	28,463,031		129.7	32,568,609		114.4
特 別 損 失	雑 損 失	雑 損 失	23,030,440		174.9	24,651,240		107.0	24,651,240		100.0	29,842,906		121.1	34,967,585		117.2
		固 定 資 産 売 却 損	887,776,099		114.1	949,046,748		106.9	1,074,759,576		113.2	932,080,627		86.7	1,140,570,492		122.4
	過 年 度 損 益 修 正 損	過 年 度 損 益 修 正 損	404,844,372		3,713.7	3,325,582		0.8	2,295,359		69.0	82,380,234		3,589.0	329,766,195		400.3
		そ の 他 特 別 損 失							265,000								
	当年度純利益 (純損失△)	当年度純利益 (純損失△)	53,198,579			2,008,650			2,007,228			329,200			329,766,195		
繰延利益剰余金年度末残高 (欠損金△)	繰延利益剰余金年度末残高 (欠損金△)	繰延利益剰余金年度末残高 (欠損金△)	351,645,793			1,316,932			23,131			82,051,034			△ 1,313,353,924		円
		繰延利益剰余金年度末残高 (欠損金△)	391,713,380		円	1,088,652,780		円	687,644,382		円	△ 639,252,947		円	△ 1,313,353,924		円
	当年度末処分利益剰余金 (欠損金△)	当年度末処分利益剰余金 (欠損金△)	3,329,939,703		円	3,721,653,083		円	4,810,305,863		円	5,455,646,476		円	4,792,426,243		円
		当年度末処分利益剰余金 (欠損金△)	3,721,653,083		円	4,810,305,863		円	5,497,950,245		円	5,147,579,905		円	355,153,662		円

※ 上記の数値は消費税及び地方消費税抜き。

## 15 令和7年度院内定例会議

会 議 名	構 成	会 議 開 催
管 理 会 議	院長 副院長 がんセンター所長 総合周産期母子医療センター所長 救命救急センター所長 循環器センター所長 精神医療センター所長 事務局長 臨床検査科部長 医局長 看護部長 薬剤部長 放射線技術部長 臨床検査技術部長 栄養管理部長 総務経営課長 会計管理課長 医事・相談課長 総務企画監	毎週月曜日 16:00  病院の管理運営の基本方針・事項について審議・議決
部 長 会 議	院長 副院長 がんセンター所長 総合周産期母子医療センター所長 救命救急センター所長 循環器センター所長 精神医療センター所長 事務局長 診療科部長 薬剤部長 放射線技術部長 臨床検査技術部長 看護部長 栄養管理部長 総務経営課長 会計管理課長 医事・相談課長 総務企画監	毎月第3又は第4木曜日 16:00  病院運営上の重要な事項について協議



## 16 令和7年度院内各種委員会

委 員 会 名	所 掌 事 項
医 療 安 全 管 理	(1)医療事故等の原因分析並びに事故予防策の検討に関すること (2)医療事故等の防止対策の検討及び研究に関すること (3)医療事故等の分析及び再発防止策の検討に関すること (4)医療事故等の防止のために行う職員に対する指示に関すること (5)医療事故等の防止のために行う院長に対する提言に関すること (6)医療事故等の防止のための啓発、教育に関すること
医 療 ガ ス 安 全 管 理 小 委 員 会	(1)医療ガスの保守点検指針に基づき保守点検業務を実施すること (2)毎年度当初に保守点検業務及び施工監理業務の実施責任者を選任すること (3)医療ガス設備に係る新設及び増設工事、部分改造、修理にあたって臨床各部門に、その旨周知徹底を図り、使用に先立って厳正な試験、検査を行い、安全を確認すること (4)医療ガスの安全管理に関する研修を実施することにより、医療ガスに係る安全管理に関する知識の普及及び啓発に努めること (5)その他医療ガスに関すること
感 染 防 止 対 策	(1)院内感染防止について研究協議を行うこと (2)感染症対策に関すること
薬 事	(1)医薬品の安全性及び副作用に関すること (2)医薬品の使用及び経済性に関すること (3)在庫薬品の効率的使用に関すること (4)医薬品の採用及び調達に関すること (5)その他薬品の管理上必要な事項に関すること
治 験 審 査	(1)治験を実施することの倫理的、科学的及び医学的・薬学的観点からの妥当性に関すること (2)治験実施中又は終了時に行う調査・審議事項に関すること (3)その他、治験審査委員会が求める事項に関すること
防 災 危 機 管 理	(1)大分県地域防災計画に関すること (2)大分県立病院消防計画に関すること (3)上記(1)及び(2)に定める以外の大分県立病院内で発生した危機的事態の対応に関すること (4)災害拠点病院としての対応に関すること (5)院内防犯カメラに関すること (6)その他、防災危機管理に関すること
B C P 検 討 部 会	(1)BCPの検討に関すること (2)BCPの定期的見直しに関すること
情 報 管 理	
診 療 情 報 管 理 部 会	(1)診療記録の記載、管理、監査に関すること (2)その他院内の診療情報管理に関すること
個 人 情 報 管 理 部 会	病院全体の個人情報の管理に関すること
情 報 シ ス テ ム 運 営 部 会	(1)病院総合情報システムの管理、運用に関すること (2)関係規定の制定、改廃に関すること (3)前各号に掲げるもののほか、部会長が必要と認める事項に関すること

委 員 会 名	所 掌 事 項
倫 理	(1)医学の進歩に貢献する研究の実施や研究の実施に伴う倫理的問題について倫理的、科学的観点から調査・審議すること (2)医療者の倫理についての審議を要する医療行為等について、倫理的、科学的観点から調査・審議すること
保 険 診 療	(1)保険診療の適正化に関すること (2)保険診療の請求に関すること (3)その他保険診療に関すること
医 療 材 料 (医療器材サプライ部会)	(1)医療材料の必要性和安全性に関すること (2)医療材料の有効性と経済性に関すること (3)医療材料の採用に関すること (4)医療材料の名称の統一に関すること (5)その他医療材料の管理上必要な事項に関すること
手 術 ・ 中 材 部 運 営	大分県立病院における手術室並びに中央材料室の運営に関すること
I C U 運 営	大分県立病院におけるICUの運営に関すること
医 療 機 器 等 整 備 ・ 選 定	(1)各診療科、部長等から購入希望のあった医療機器等のうち、当該年度に購入する機器（10万円以上のもの）の決定に関すること (2)前号で購入決定された医療機器のうち、1件の購入予定金額及び複数の同一品目の購入予定金額の合計が500万円以上（税抜き）のものに係る機種種の検討及び選定に関すること (3)前2号の規定に関わらず、修理不能や治療上不可欠等により院長が必要と認めて緊急に購入した医療機器の承認に関すること (4)医療機器等の適正かつ効率的な配置を図るために必要な事項に関すること
施 設 整 備 等 選 定	(1)各診療科、部長等から希望のあった施設整備等のうち、翌年度に実施する工事等（20万円以上のもの）の候補及び優先順位に関すること (2)施設整備等の適正かつ効率的な実施を図るために必要な事項に関すること
広 報 図 書	
広 報 部 会	(1)大分県立病院ホームページの管理に関すること (2)大分県病ニュースの発行に関すること (3)その他広報に関すること
図 書 室 運 営 部 会	(1)図書室の整備・運営に関すること (2)大分県立病院医学雑誌の管理に関すること (3)その他研究活動の充実に関すること
健 康 教 室 運 営 部 会	(1)健康教室の運営に関すること (2)その他健康教室の運営の充実に関すること
臨 床 検 査 運 営	(1)臨床検査部の適正な運営に関すること (2)試薬及び機器（「薬事委員会」及び「医療機器等整備・選定委員会」の審議の対象を除く。）の決定に関すること (3)精度管理に関すること (4)その他臨床検査に関すること
輸 血 療 法	(1)血液法（平成14年法律第96号）に基づき、輸血療法の適応と血液製剤の選択、及び輸血実施時の手続きの周知と徹底に関すること (2)輸血療法に伴う事故、副作用、合併症の把握と対策に関すること (3)院内採血基準と自己血輸血の運用に関すること (4)輸血用血液製剤及びアルブミン製剤の管理に関すること (5)輸血療法監査委員会の監査結果を討議して、適正輸血の推進を図ること (6)その他、輸血療法の適正化に関すること

委 員 会 名	所 掌 事 項
救 急 運 営	(1)救急医療のあり方に関すること（当直業務及び日勤帯の救急受入れなどに関することを含む） (2)救急医療の現状のモニター、問題点・問題となった事例や投書に対する改善策の検討及び救急当直マニュアル等関係規程の改正に関すること (3)前号に掲げる事項のほか、救急医療の実施に関して必要な事項に関すること
放 射 線 安 全	(1)放射性同位元素及び放射線発生装置の使用に係る安全管理の基本方針に関すること (2)放射線施設環境の管理に関すること (3)放射線施設内の労働環境の管理に関すること (4)放射性同位元素及び放射線発生装置の管理に関すること (5)放射線施設及び放射線発生装置の新設、改廃並びに放射性同位元素使用核種数量の増加等に関すること (6)医療法（昭和23年法律第205号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）及び各法令に基づく放射線の管理及び放射線障害の防止に関すること (7)その他放射線障害防止について必要な事項に関すること (8)診療用放射線の安全利用に関すること (9)放射線診療の運営に関すること
地 域 医 療 連 携	(1)地域医療機関等との医療連携の推進に関すること (2)地域医療支援病院の継続に向けた取り組みに関すること
ク リ テ ィ カ ル パ ス	(1)電子カルテに掲載する際の審査に関すること (2)クリティカルパスの内容の充実、改善及び見直しに関すること (3)その他クリティカルパスに関すること
患 者 サ ー ビ ス 向 上	(1)患者サービスの向上及び改善の推進に関すること (2)患者サービスの基本方針及び行動計画の策定に関すること (3)患者サービスの取組、検討及び立案に関すること (4)患者サービスの職員並びに病院関係者に対する周知に関すること (5)その他、患者サービスに関すること
が ん 登 録	(1)院内がん登録運用に関すること (2)院内がん登録運用に関する関連部署との調整に関すること (3)院内がん登録情報の集計・分析と院内情報WEBへの公表に関すること (4)院内がん登録情報の利用状況等の運営会議への報告に関すること (5)院内がん登録室の設置、ならびに院内がん登録の運用・管理に関すること (6)その他がん登録に関すること
診 断 群 分 類 の コ ー デ ィ ン グ	(1)診断群分類の適切なコーディングの総括に関すること (2)標準的な診断及び治療方法の周知徹底に関すること (3)適切な診断を含めた診断群分類の決定に関すること (4)データチェックにより判明した不適切なコーディングを防止するための対策に関すること (5)再入院率の上昇、アップコーディング等に対する対策に関すること (6)「DPC導入の影響評価に係る調査」で指摘されたエラーデータ等の対策に関すること (7)その他診断群分類の適切なコーディングに関し必要と認められる事項に関すること

委 員 会 名		所 掌 事 項
が 運	ん 化 学 療 法 营	(1)がん化学療法レジメンの審査、登録に関すること (2)がん化学療法の支持療法の検討に関すること (3)院内で発生したがん化学療法に関するインシデント・アクシデントで、全体で共有あるいは対応した方がよいことの検討に関すること (4)外来化学療法室の運営に関すること (5)がん化学療法に使用する診療材料の検討に関すること (6)患者用説明資料に関すること (7)がん化学療法関連マニュアルの作成や改定に関すること (8)がん医療を考える会など医療スタッフ教育に関すること (9)電子カルテの化学療法レジメン機能の検討に関すること
栄 養 管 理		(1)入院患者の栄養管理に関すること (2)給食の実施に関すること (3)衛生管理に関すること (4)入院・外来患者の栄養食事指導に関すること (5)検食に関すること (6)その他給食の改善・向上に必要な事項に関すること
N S T 運 营 (栄養サポートチーム運営)		(1)患者の栄養障害の評価及び栄養療法についての提言に関すること (2)患者の摂食・嚥下障害の評価及び摂食・嚥下訓練についての提言に関すること (3)NST介入患者に対するカンファレンス及び回診の実施に関すること (4)栄養管理に使用する資料の適切な選択に関すること (5)勉強会・研修会の開催に関すること (6)その他NST活動の推進に関すること
褥 瘡 対 策		(1)褥瘡・医療関連機器褥瘡・スキン-テアの発生状況および予防に関すること (2)褥瘡・医療関連機器褥瘡・スキン-テアに合併する感染症発生状況の把握および指導に関すること (3)褥瘡・医療関連機器褥瘡・スキン-テア予防および治療に関わる情報の周知に関すること (4)その他褥瘡・医療関連機器褥瘡スキン-テアおよび合併する感染対策についての重要事項に関すること (5)褥瘡対策チームに関すること
身 体 的 拘 束 最 小 化		(1)患者の身体的拘束の最小化に関すること (2)身体的拘束の指針に関すること (3)身体的拘束の実施状況の把握、周知に関すること (4)身体的拘束の研修に関すること
臓 器 移 植		(1)臓器提供に係る院内マニュアルに関すること (2)臓器提供に関する院内説明会、研修会及びシミュレーションに関すること (3)臓器移植の知識及び情報の普及啓発に関すること (4)その他臓器提供の手続き及び臓器提供体制の整備に関すること
	脳 死 判 定 部 会	(1)脳死判定に関する要領、脳死判定手順・手続きに関すること (2)脳死判定に関する教育・研修に関すること (3)その他脳死判定及び臓器の提供に関すること
厚 生		(1)院内球技大会等の開催に関すること (2)院内忘年懇親会の開催に関すること (3)その他、院内職員の親睦及び心身の元気回復に関すること

委 員 会 名	所 掌 事 項
総 合 的 教 育 研 修	(1)総合的計画の策定に関する事 (2)総合医学会の実施に関する事 (3)医師臨床研修・卒前教育及び職員の教育研修に関する事 (4)県内医療従事者の教育・研修に関する事 (5)一般県民の啓発に関する事 (6)前号に掲げる事項のほか、教育研修の推進に関する事
研 修 管 理	(1)研修プログラムの管理に関する事 (2)研修医の管理に関する事 (3)研修医の研修状況の評価に関する事 (4)採用時における研修希望者の評価に関する事 (5)その他卒後臨床研修に関する事
外 来 運 営	(1)病院内の外来における円滑な診療業務を実施するための調査研究を行うこと (2)病院内の外来における各診療科の連絡調整を行い業務の改善及び患者サービスの向上を図ること (3)病院内の外来における診療業務の標準化を図ること (4)その他外来における診療業務の調整及び運営に関する事
C E セ ン タ ー 運 営	(1)CEセンターの運営に関する事 (2)生命維持管理装置等の適切な管理に関する事
血 液 浄 化 療 法 ( 透 析 機 器 安 全 管 理 )	(1)人工透析室の運営に関する事 (2)透析液製造における安全対策に関する事 (3)関連学会の基準に基づいた透析液の品質管理に関する事 (4)水処理装置等の透析関連機器の管理計画の策定とその実行に関する事 (5)院内における血液浄化に関する事
T Q M 実 行	(1)業務改善活動の運営管理に関する事 (2)業務改善活動における手順、方法等の相談窓口に関する事 (3)業務改善活動の定着化に向けた啓発に関する事 (4)前号に掲げる事項のほか、業務改善活動の推進に関する事
医 療 従 事 者 負 担 軽 減 推 進	(1)医師・看護職員の負担軽減推進計画の策定に関する事 (2)医師・看護職員の負担軽減推進策の実施に関する事 (3)医師・看護職員の負担軽減の実績評価に関する事
衛 生	(1)労働者の健康障害を防止するための基本となるべき対策に関する事 (2)労働者の健康の保持増進を図るための基本となるべき対策に関する事 (3)労働災害の原因及び再発防止対策で、衛生に係るものに関する事 (4)前三号に掲げるもののほか、労働者の健康障害の防止及び健康の保持増進に関する事
特 定 行 為 研 修 管 理	(1)特定行為研修計画の作成及び管理等に関する事 (2)研修生の管理に関する事 (3)特定行為研修の実施の統括管理に関する事 (4)手順書の妥当性に関する事 (5)その他特定行為研修に関する事
特 定 行 為 研 修 運 営	(1)特定行為研修の計画や指導内容、研修体制に関する事 (2)特定行為の安全管理に関する事 (3)手順書の作成及び妥当性に関する事 (4)特定行為研修修了後の実践と質の評価に関する事 (5)その他特定行為研修に関する事



## 常設しない特別な委員会

委 員 会 名	所 掌 事 項
医 療 事 故 対 策 本 部	(1)事故の原因調査に関すること (2)事故への対応策の検討に関すること (3)警察への届け出及び公表の検討に関すること
医 療 事 故 調 査	医療事故対策本部長の判断により設置し、事故の原因調査について客観的な調査と判断を行う
医 業 未 収 金 別 対 策 特 別	(1)医業未収金の発生防止に関すること (2)医業未収金の早期回収に関すること (3)医業未収金の債権管理に関すること (4)その他医業未収金に関し、大分県立病院長から委任された事項に関すること
災 害 対 策 本 部	院長は、次のいずれかに該当するとき、災害対策本部を設置する。 (1)近隣での中事故、県内での自然災害等（10名程度の重傷患者を受け入れる可能性のある場合）が発生した場合（検討の結果、災害対策本部が設置されない場合もある） (2)近隣での大事故、県内での大規模自然災害等（10名を超える重傷患者を受入れる可能性のある場合）が発生した場合（検討の結果、災害対策本部が設置されない場合もある） (3)県内のどこかで震度6弱以上の地震が発生した場合
病 院 機 能 評 価 対 策	(1)病院機能評価の受審を機に、各部門と委員会との調整を図り、その結果を相互にフィードバックすること (2)日本医療機能評価機構による第三者の客観的評価結果を基に、各部門等へフィードバックすること (3)その他病院機能の向上を図るための対策を検討すること
苦 情 審 査	(1)職員から申立てのあった苦情相談の内容について調査し、客観的に審査すること (2)審査の結果を報告すること

## チーム医療推進グループ

チ ー ム 名	所 掌 事 項
感 染 防 止 対 策 チ ー ム ( I C T )	(1)感染防止対策の企画に関すること (2)院内感染サーベイランスに関すること (3)感染症発生（アウトブレイク）対応に関すること (4)感染管理技術・感染管理マニュアルに関すること (5)感染管理教育に関すること (6)職業感染管理に関すること (7)感染管理コンサルテーションに関すること (8)ファシリティマネジメントに関すること (9)感染防止対策委員会の運営に関すること
抗 菌 薬 適 正 使 用 支 援 チ ー ム ( A S T )	(1)感染症治療の早期モニタリングに関すること (2)適切な検体採取と培養検査の提出に関すること (3)抗菌薬使用状況や血液培養複数セット提出等のプロセス指標及び耐性菌発生率や抗菌薬使用量等のアウトカム指標の定期的評価に関すること (4)抗菌薬の適正使用を目的とした職員の研修に関すること (5)抗菌薬の種類、用量の見直しに関すること (6)抗菌薬適正使用支援加算を算定していない医療機関からの相談に関すること

チ ャーム 名	所 掌 事 項
栄 養 サ ポ ー ト チ ャーム ( N S T )	(1)患者の栄養障害の程度を評価し、栄養治療の要否を判定すること (2)患者の摂食・嚥下障害の評価及び摂食・嚥下訓練の実施に関する事 (3)適切な栄養治療法を指導・提言すること (4)栄養治療に伴う合併症の予防、早期発見及び治療を行うこと (5)職員からの患者紹介、栄養相談に応じること (6)栄養管理に使用する資材・素材を適切に選択し、医療資源の無駄を省くよう努めること (7)新しい知識の修得に努め、栄養管理に関する職員の啓発に努めること
呼 吸 サ ポ ー ト チ ャーム ( R S T )	(1)抜管に向けた適切な鎮静や人工呼吸器の設定に関する事 (2)適切な酸素療法に関する事 (3)人工呼吸器の安全管理と定期点検に関する事 (4)口腔内の衛生管理に関する事 (5)適切な排痰管理に関する事 (6)廃用予防に関する事 (7)呼吸器リハビリテーションおよび呼吸理学療法に関する事 (8)呼吸ケアに携わる医療従事者への教育と各種マニュアルの整備に関する事
ラピッドレスポンスチーム ( R R T )	(1)病状が急変したもしくは急変の可能性がある患者への対応に関する事 (2)出動症例の検証に関する事 (3)院内研修の実施に関する事 (4)活動指針及びコール基準に関する事
褥 瘡 対 策	(1)褥瘡に関する診療計画に基づき褥瘡発生リスクの高い患者の状況把握及び予防対策の実施に関する事 (2)褥瘡の発生状況の把握及び状態把握の評価に関する事 (3)褥瘡発生要因の分析及び対策の検討に関する事 (4)褥瘡回診・カンファレンスの実施に関する事 (5)褥瘡予防に係る用具等の管理及び検討に関する事 (6)職員に対する勉強会の開催に関する事
糖 尿 病 透 析 予 防	(1)糖尿病透析予防チームの運営に関する事 (2)糖尿病透析予防指導対象者の選定に関する事 (3)糖尿病性腎症の診断と治療に関する事 (4)糖尿病透析予防の食事指導に関する事 (5)糖尿病透析予防の自己管理と生活指導に関する事 (6)糖尿病透析予防指導の効果の評価及び報告に関する事 (7)外来糖尿病教室「お話カフェ」の運営に関する事
慢 性 腎 臓 病 透 析 予 防	(1)慢性腎臓病透析予防チームの運営に関する事 (2)慢性腎臓病透析予防指導対象者の選定に関する事 (3)慢性腎臓病の診断と治療に関する事 (4)慢性腎臓病透析予防の食事指導に関する事 (5)慢性腎臓病透析予防の自己管理と生活指導に関する事 (6)慢性腎臓病透析予防指導の効果の評価及び報告に関する事 (7)外来慢性腎臓病教室「お話カフェ」の運営に関する事
緩 和 ケ ア	(1)患者・家族の全人的苦痛緩和に関する事 (2)緩和ケアに携わる医療従事者の支援に関する事 (3)医療従事者への緩和ケアの知識及び技術の普及に関する事 (4)緩和ケアマニュアルに関する事
排 尿 ケ ア	(1)下部尿路機能障害の評価に関する事 (2)包括的排尿ケアの計画策定及び実施に関する事 (3)包括排尿ケアの評価に関する事 (4)排尿ケアに係るマニュアルの作成及び院内配布に関する事 (5)院内研修の実施に関する事



チ ャ ム 名	所 掌 事 項
認 知 症 ケ ア	(1)認知症患者のケアに関すること (2)認知症ケアチーム介入患者に対するカンファレンス、ラウンドの実施に関すること (3)勉強会・研修会の開催に関すること (4)認知症ケアチーム活動の推進に関すること (5)認知症ケアマニュアルに関すること (6)地域の関係機関との連携体制の構築を推進すること
精 神 科 リ エ ゾ ン	(1)身体疾患を抱える患者の精神的問題の早期発見及び評価に関すること (2)患者・家族の精神科専門医療・ケア及び薬剤の適正使用に関すること (3)患者・家族への社会資源の提供及び地域医療の連携・推進に関すること (4)医療従事者の心理的負担軽減と知識・技術獲得の支援に関すること (5)精神科リエゾンチームの運営及びマニュアルに関すること
臨床倫理コンサルテーション	(1)患者の治療やケアにおける倫理的な問題に関すること (2)患者の意思決定における倫理的な問題に関すること (3)臨床における倫理的な問題に関すること (4)臨床倫理に関する医療従事者への教育やマニュアルに関すること



